HP Photosmart Premium Fax C309 series

ベーシック ガイド



目次

1　安全に関する注意事項

安全にお使いいただくために

安全に関わる表示

本機を取り扱う前に、まずこのページの「安全にかかわる表示」をお読みください。続いて「安全にお使いいただくために」、および「設置場所について」をよく読んで、安全にお使いいただくための注意事項にご留意ください。

本機を安全にお使いいただくために、本書の指示に従って本機を準備してください。本書には、本機のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについての情報も記載されています。

本書では、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は、次のような意味を持つものとして定義されています。

⚠警告	指示を守らないと、死亡または重傷を負うおそれがあることを示しています。
⚠注意	指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物理的損害の発生のおそれがあることを示しています。

⚠警告

分解・改造・修理はしない

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本機が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。

針金や金属片を差し込まない

通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電のおそれがあります。

For safety use i

⚠警告

指定以外の電源を使わない

電源は必ず指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電のおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら使用しない

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源ボタンを OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後カスタマ・ケア・センタにご連絡ください。そのまま使用すると火災になるおそれがあります。

動作中の装置に手を入れない

装置の動作中は中に手を入れないでください。けがをするおそれがあります。

電源コードをたこ足配線にしない

コンセントに定格以上の電流が流れるので、コンセントが加熱して火災になるおそれがあります。

電源コードを引っ張ったりねじ曲げたりしない

電源プラグを抜くときは必ずプラグ部分を持って行ってください。また、電源コードを無理に曲げたりねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。コードが破損し、火災や感電のおそれがあります。

本機内に水や異物をいれない

本機内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災になったり、感電や故障するおそれがあります。もし、入ってしまったときは、すぐに電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜き、カスタマ・ケア・センタに連絡してください。

設置場所について

本機の設置場所を決めるときは、次のことに注意してください。

- ほこり・湿気の多い場所に置かない
- 不安定な場所に置かない
- 温度変化の激しい場所に置かない
- お子様の手の届くところに置かない
- お子様の手の届くところに置かない
- じゅうたんを敷いた場所で使用しない
- 腐食性ガスの発生する場所で使用しない
- 直射日光の当たる場所に置かない

ii for safety use

2 ネットワーク設定

ここでは、HP Photosmart をネットワークに接続する方法とネットワーク設定を表示し、管理する方法について説明します。

実行する項目	参照先
有線 (Ethernet) ネットワークに接続する	6 ページの [有線 (Ethernet) ネットワーク]
ワイヤレス ルーター (インフラストラクチャ) を使用してワイヤレス ネットワークに接続する	7 ページの [ルーターを使用するワイヤレス ネットワーク (インフラストラクチャ ネットワーク)]
ワイヤレス ルーターを使用せずに、ワイヤレス対応のコンピュータに直接接続する (アドホック)	11 ページの [ルーターを使用しないワイヤレス ネットワーク (アドホック接続)]
ネットワーク環境で使用するために HP Photosmart ソフトウェアをインストールする	15 ページの [ネットワーク接続用のソフトウェアをインストールする]
ネットワークの複数のコンピュータへの接続を追加する	16 ページの [ネットワーク上の複数のコンピュータに接続する]
USB 接続からネットワーク接続へ HP Photosmart を切り替える **注記** ここで説明する手順は、USB 接続で設置した HP Photosmart を後からワイヤレスまたは Ethernet ネットワーク接続に変更する場合に使用してください。	17 ページの [HP Photosmart を USB 接続からネットワーク接続に切り替える]
ネットワーク設定を表示または変更する	20 ページの [ネットワーク設定の変更]
トラブルシューティング情報を取得する	74 ページの [ネットワークのトラブルシューティング]

注記 HP Photosmart はワイヤレスまたは有線ネットワークのどちらにも接続できますが、両方同時に接続することはできません。

ネットワークへの HP Photosmart のインストール

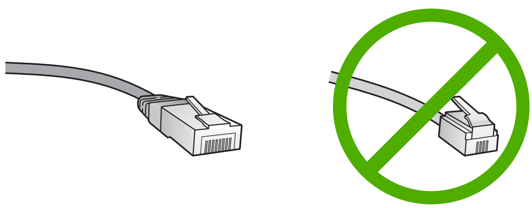
- 6 ページの [有線 (Ethernet) ネットワーク]
- 7 ページの [ルーターを使用するワイヤレス ネットワーク (インフラストラクチャ ネットワーク)]
- 11 ページの [ルーターを使用しないワイヤレス ネットワーク (アドホック接続)]

有線 (Ethernet) ネットワーク

HP Photosmart をネットワークに接続するために必要なものがすべて揃っていることを確認します。

□ Ethernet ポート、ルーター、スイッチ、ハブを含む、正常に稼動する Ethernet ネットワーク

□ Ethernet ケーブル。



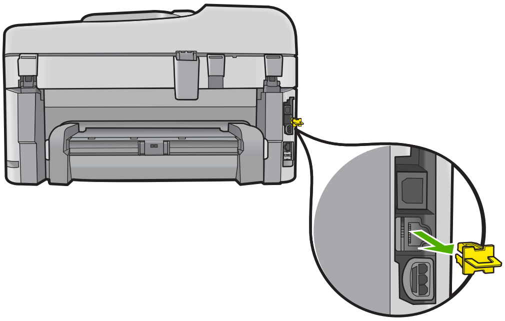
標準の Ethernet ケーブルは普通の電話ケーブルと似ていますが、互換性はありません。 この 2 種類のケーブルでは線の本数が異なり、また異なるコネクタが付いています。 Ethernet ケーブル コネクタ (すなわち RJ-45 コネクタ) は幅が広く厚みがあり、末端の接触部分は常に 8 箇所あります。 電話ケーブルのコネクタは接触部分が 2 箇所から 6 箇所の間です。

□ 同一ネットワーク上のデスクトップまたはラップトップ コンピュータ。

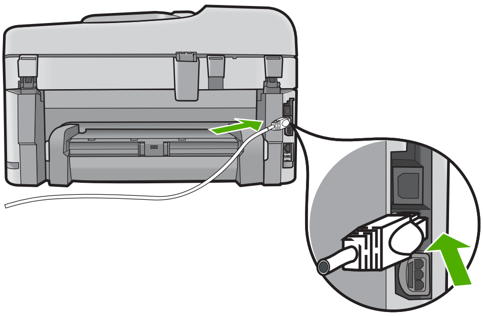
注記 HP Photosmart は、通信速度 10 または 100 Mbps のオートネゴシエーション機能を持つネットワークをサポートします。

HP Photosmart をネットワークに接続する

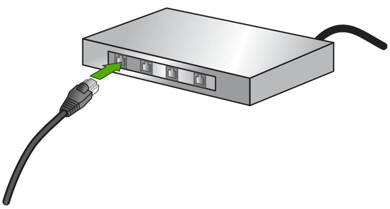
1. HP Photosmart の後部からイエローのプラグを抜きます。



2. HP Photosmart 背面の Ethernet ポートに Ethernet ケーブルを接続します。



3. Ethernet ケーブルのもう一方の端を Ethernet ルーター、スイッチの空いているポートに接続します。



4. HP Photosmart がネットワークに接続されたら、ソフトウェアをインストールします。

ルーターを使用するワイヤレス ネットワーク (インフラストラクチャ ネットワーク)

HP Photosmart を内蔵ワイヤレス WLAN 802.11 ネットワークに接続するには、以下が必要になります。

- ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11 ネットワーク。
- ワイヤレス ネットワーク サポートまたはネットワーク インタフェース カード (NIC) を備えたデスクトップ コンピュータやノートパソコン。コンピュータは、HP Photosmart をセットするワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。
- ケーブルまたは DSL などのブロードバンドによるインターネット アクセス (推奨)
  インターネット アクセスを行っているワイヤレス ネットワーク上の HP Photosmart を接続する場合には、Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) を使用したワイヤレス ルーター（アクセス ポイントまたはベースステーション) を使用することをお勧めします。
- ネットワーク名 (SSID)
- WEP キーまたは WPA パスフレーズ (必要な場合)

ワイヤレス設定ウィザードで製品を接続するには

1. アクセス ポイントに関する次の情報を書き留めてください。
   - ネットワーク名（SSID とも呼ばれる)
   - WEP キー、WPA パスフレーズ(必要に応じて)

   こうした情報がどこにあるのかわからない場合は、お使いのワイヤレス アクセス ポイントに付属のマニュアルを参照してください。 SSID と WEP キーまたは WPA パスフレーズは、アクセス ポイント用の組み込み Web サーバ (EWS) に見つかる場合があります。 アクセス ポイントの EWS を表示する方法については、アクセス ポイントに付属のマニュアルを参照してください。

   注記 ネットワークに Apple AirMac ベース ステーションが設定され、WEP HEX や WEP ASCII ではなくパスワードを使用してこのネットワークにアクセスする場合は、該当する WEP キーを入手する必要があります。詳細については、Apple AirMac ベース ステーションに付属のマニュアルを参照してください。

2. **セットアップ** を押してください。
3. **[ネットワーク]** がハイライト表示されるまで下矢印ボタンを押して、**OK** を押します。

4. [**ワイヤレス設定ウィザード**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   [**ワイヤレス設定ウィザード**] が起動します。 このセットアップ ウィザードは利用可能なネットワークを検索し、検出されたネットワーク名 (SSID) の一覧を表示します。 最も強い信号のネットワークが最初に、最も弱い信号のネットワークが最後に表示されます。
5. 下矢印ボタンを押し、手順 1 で書き留めたネットワーク名を選択して、**OK** を押します。

   使用するネットワーク名が一覧にない場合

   a. [**新規ネットワーク名 (SSID) を入力する**] を選択します。必要に応じて、下矢印ボタンを使用して選択し、**OK** を押します。
   ビジュアル キーボードが表示されます。
   b. SSID を入力します。コントロール パネルの矢印ボタンを使用してビジュアル キーボード上の文字や数字を選択し、**OK** を押して確定します。

   注記 大文字と小文字は **正確に** 区別して入力してください。 大文字と小文字を間違えると、ワイヤレス接続に失敗します。

   c. 新しい SSID の入力が終了したら、矢印ボタンを使用してビジュアル キーボード上の [**完了**] を選択し、 **OK** を押します。
   d. [**インフラストラクチャ**] が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
   e. [**WEP 暗号化**] または [**WPA 暗号化**] が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
   WEP 暗号化を**使用しない**場合は、[**いいえ、このネットワークは暗号化を使用しない**] が選択されるまで 下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。手順 7 に進みます。

6. プロンプトが表示されたら、次のように WPA または WEP キーを入力します。
   a. 矢印ボタンを使用してビジュアル キーボード上の文字や数字を選択し、**OK** を押して確定します。

      注記 大文字と小文字は **正確に** 区別して入力してください。 大文字と小文字を間違えると、ワイヤレス接続に失敗します。

   b. WPA または WEP キーの入力が終了したら、矢印ボタンを使用してビジュアル キーボード上の [**完了**] を選択します。
   c. **OK** を押して確定します。
      製品がネットワークへの接続を試みます。WPA または WEP キーが無効というメッセージが表示された場合は、新しいネットワーク用に書き留めたキーを確認し、プロンプトに従ってキーを修正し、再度接続を試みます。

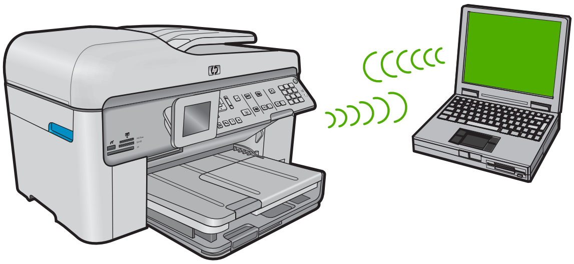
   ワイヤレス ネットワーク テストにより、ネットワークが正しく設定されているかどうかを確認する一連の診断テストが行われます。ワイヤレス ネットワーク テストの結果を印刷することもできます。
7. 製品がネットワークに正しく接続されたら、お使いのコンピュータに戻ってネットワークを使用するコンピュータに本ソフトウェアをインストールしてください。

Windows Connect Now で接続するには

1. ワイヤレス ラジオをオンにします。
   - **セットアップ** を押します。
   - [**ネットワーク**] をハイライト表示し、**OK** を押します。
   - [**ワイヤレスラジオ 10 と 11**] をハイライト表示し、**OK** を押します。
   - [**オン**] をハイライト表示し、**OK** を押します。
2. ネットワーク設定を含むメモリ カードまたはストレージ デバイスを対応するスロットに挿入します。
3. ワイヤレス ネットワークに接続します。
   - [**はい、メモリデバイスのワイヤレス設定を使用しているネットワーク上でプリンタを設定します**] をハイライト表示し、**OK** を押します。
   - **OK** を押してネットワーク構成ページを印刷します。
4. ソフトウェアをインストールします。

ルーターを使用しないワイヤレス ネットワーク (アドホック接続)

このセクションは、ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを使用せずにワイヤレス対応のコンピュータに HP Photosmart を接続する場合にお読みください。



アドホック ワイヤレス ネットワーク接続を使用して HP Photosmart をコンピュータに接続するには、以下の 2 つの方法があります。接続が完了すると、HP Photosmart ソフトウェアをインストールできます。

▲ HP Photosmart のワイヤレスとコンピュータ上のワイヤレスをオンにします。コンピュータ上で、ネットワーク名 (SSID) **hpsetup** に接続します。これは HP Photosmart によって作成されたデフォルトのアドホック ネットワークです。
HP Photosmart が以前別のネットワーク用に構成されていた場合は、[**デフォルトのネットワークに戻します**] を使用して **hpsetup** のデフォルトのアドホック プロファイルを復元します。

または

▲ コンピュータ上のアドホック ネットワーク プロファイルを使用して本製品に接続します。コンピュータに現在アドホック ネットワーク プロファイルが設定されていない場合、アドホック プロファイルの正しい作成方法について、コンピュータのオペレーティング システムのヘルプ ファイルを参照してください。アドホック ネットワーク プロファイルを作成したら、HP Photosmart 上の [**ネットワーク**] メニューから [**ワイヤレス設定ウィザード**] を実行し、コンピュータ上で作成したアドホック ネットワーク プロファイルを選択します。

注記 お使いのコンピュータ上にワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントはないけれどもワイヤレス機能がある場合は、アドホック接続を使用できます。ただしアドホック接続では、ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを使用するインフラストラクチャ ネットワーク接続の場合と比較すると、ネットワーク セキュリティのレベルが低下し、性能が悪化する可能性があります。

HP Photosmart をアドホック接続で Windows コンピュータに接続するには、そのコンピュータがワイヤレス ネットワーク アダプタ、およびアドホック プロファイルを持つことが必要です。

Windows XP コンピュータにネットワークプロファイルを作成する

注記 本製品には、ネットワーク名 (SSID) として **hpsetup** というネットワーク プロファイルがあらかじめ設定されています。ただし、セキュリティとプライバシーの観点から、コンピュータのネットワークプロファイルは、ここに書かれた手順にしたがって新しく作成することをお薦めします。

1. **[コントロール パネル]** で、 **[ネットワーク接続]** をダブルクリックしてください。
2. **[ネットワーク接続]** ウィンドウで、**[ワイヤレス ネットワーク接続]** を右クリックしてください。 ポップアップ メニューに **[有効]** が表示されている場合は、[有効] を選択してください。 逆に、メニューに **[無効]** が表示される場合は、ワイヤレス接続はすでに有効になっています。
3. **[ワイヤレス ネットワーク接続]** のアイコンを右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。
4. **[ワイヤレス ネットワーク]** タブをクリックします。
5. **[Windows を使ってワイヤレス ネットワークの設定を構成する]** のチェック ボックスをオンにします。
6. **[追加]** をクリックし、 以下の手順に従ってください。
   a. **[ネットワーク名 (SSID)]** ボックスに、固有のネットワーク名を入力します。

      注記 ネットワーク名は大文字小文字を区別しますので、この区別を正しく覚えておくことが重要です。

   b. **[Network Authentication]** リストがあれば **[開く]** を選択し、ないときは次のステップに進みます。

ネットワーク設定

c. **[データの暗号化]** リストで、**[WEP]** を選択します。

> 注記 WEP キーを使用しないネットワークを作成することも可能です。 しかし、ネットワークの安全性を確保するためには、WEP キーを使用することをお勧めします。

d. **[キーは自動的に提供される]** の横のチェックボックスが選択されて **いない** ことを確認します。 選択されている場合は、クリックしてオフにします。

e. **[ネットワーク キー]** ボックスに、**ぴったり** 5 文字、または **ぴったり** 13 文字の英数字 (ASCII) の WEP キーを入力してください。例えば 5 文字入力する場合は、**ABCDE** または **12345** のように入力します。また、13 文字入力する場合は、**ABCDEF1234567** のように入力します。(12345 と ABCDE は入力例です。ご自由に組み合わせてください。)
あるいは、WEP キーに、HEX (16 進数) の数字を使用することもできます。HEX WEP キーは 40 ビット 10 文字 の暗号か、128 ビット 26 文字の暗号でなければなりません。

f. **[ネットワークキーの確認入力]** ボックスに、前のステップで入力したのと同じ WEP キーを入力してください。

> 注記 大文字と小文字の区別は正確に記憶しておく必要があります。本製品に間違った WEP キーを入力すると、ワイヤレス接続に失敗します。

g. 大文字と小文字の区別も含め、入力したとおりに正確に WEP キーを書き留めてください。

h. **[これはコンピュータ相互 (ad-hoc) のネットワークで、ワイヤレスアクセスポイントを使用しない]** のチェック ボックスを選択します。

i. **[OK]** をクリックし、 **[ワイヤレス ネットワーク プロパティ]** ウィンドウを閉じて、再び **[OK]** をクリックします。

j. 再び **[OK]** をクリックして **[ワイヤレス ネットワーク プロパティ接続]** ウィンドウを閉じます。

Windows XP 以外のオペレーティング システムの場合は、ワイヤレス LAN カードに付属の設定プログラムの使用をお勧めします。ご使用のワイヤレス LAN カード用の設定プログラムを調べるには、コンピュータのプログラム一覧にアクセスしてください。

LAN カードの設定プログラムを使用し、以下の値に設定したネットワーク プロファイルを作成します。

その他のオペレーティング システム用のネットワーク プロファイルを作成するには

- **ネットワーク名 (SSID)**：Mynetwork (例)

> 注記 固有で覚えやすいネットワーク名を作成する必要があります。ただし、ネットワーク名は大文字と小文字を区別します。使用した文字が大文字か小文字か覚えておいてください。

- **接続モード**：アドホック
- **暗号化** ： 有効

ワイヤレス アドホック ネットワークに接続するには

1. **セットアップ** を押してください。
2. [**ネットワーク**] がハイライト表示されるまで下矢印ボタンを押して、**OK** を押します。
3. [**ワイヤレス設定ウィザード**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   [**ワイヤレス設定ウィザード**] が起動します。このセットアップ ウィザードは利用可能なネットワークを検索し、検出されたネットワーク名 (SSID) の一覧を表示します。一覧の一番上にはインフラストラクチャ ネットワークが表示され、次に使用可能なアドホック ネットワークが表示されます。最も強い信号のネットワークが最初に、最も弱い信号のネットワークが最後に表示されます。
4. ディスプレイ上で、作成したネットワーク名（たとえば、Mynetwork）を確認してください。
5. 矢印ボタンを使用してネットワーク名を選択し、**OK** を押します。

> ヒント ネットワークを認識できない場合、製品をコンピュータに近づけ、ワイヤレス セットアップ ウィザードを再度実行してネットワークを自動的に認識させてみてください。

6. プロンプトが表示されたら、次のように WEP キーを入力します。使用しない場合は、ステップ 7 に進みます。
   a. 矢印ボタンを使用してビジュアル キーボード上の文字や数字を選択し、**OK** を押して確定します。

      注記　大文字と小文字は **正確に** 区別して入力してください。 大文字と小文字を間違えると、ワイヤレス接続に失敗します。

   b. WEP キーの入力が終了したら、矢印ボタンを使用してビジュアル キーボード上の **[完了]** を選択します。
7. もう一度 **OK** ボタンを押して確定します。
   製品が SSID への接続を試みます。WEP キーが無効というメッセージが表示された場合は、新しいネットワーク用に書き留めたキーを確認し、プロンプトに従って WEP キーを修正し、再度接続を試みます。
8. 製品がネットワークへの接続に成功したら、お使いのコンピュータにソフトウェアをインストールします。

   注記　ワイヤレス設定ウィザードによる接続の終了時にワイヤレス ネットワーク テスト レポートを印刷しておくと、今後ネットワーク設定に関する問題が起きた場合、原因の特定に役立てることができます。

ネットワーク接続用のソフトウェアをインストールする

このセクションでは、HP Photosmart ソフトウェアをネットワークに接続されたコンピュータへインストールする方法について説明します。本ソフトウェアをインストールする前に、HP Photosmart をネットワークに接続しておいてください。

注記　一連のネットワーク ドライブに接続されるようにコンピュータを設定する場合、ソフトウェアをインストールする前に、コンピュータが現在それらのドライブに接続されていることを確認してください。そうしないと、HP Photosmart ソフトウェア インストーラがネットワーク ドライブに割り当てられた予約済みドライブ名を使用する可能性があり、そのネットワーク ドライブ名へのアクセスが不可能になります。

注記　インストールに要する時間は、お使いの OS、空いているディスク スペース、プロセッサの速度などによって異なりますが、20 分から 45 分かかります。

Windows 用の HP Photosmart ソフトウェアをインストールするには

1. コンピュータで実行中の、ウィルス検出ソフトウェアを含むアプリケーションをすべて終了します。
2. 製品に付属する Windows 用の CD をお使いのコンピュータの CD-ROM ドライブに挿入し、画面の指示に従います。
3. ファイアウォールに関するダイアログボックスが表示された場合は、指示に従ってください。ファイアウォールのポップアップ メッセージが表示されたら、そのメッセージを常に承認または許可してください。
4. **[接続タイプ]** 画面で **[ネットワークを介して接続]** を選択し、**[次へ]** をクリックします。
   [検索]画面が表示され、セットアップ プログラムは、ネットワーク上の製品を検索します。
5. **[プリンタが見つかりました]** 画面で、そのプリンタについての詳細が正しいことを確認してください。
   ネットワーク上で複数のプリンタが検出されると、**[複数のプリンタが見つかりました]** 画面が表示されます。接続する製品を選択してください。
6. 指示に従ってソフトウェアをインストールしてください。
   ソフトウェアのインストールが完了したら、製品の準備は完了です。
7. コンピュータ上のウィルス検出ソフトウェアを無効にしていた場合は、もう一度有効にしてください。
8. ネットワークへの接続を確認するには、お使いのコンピュータから製品へセルフテスト レポートの印刷を行います。

ネットワーク設定

ネットワーク上の複数のコンピュータに接続する

HP Photosmart は、ネットワーク上の少数のコンピュータに接続できます。HP Photosmart をネットワーク上の 1 台のコンピュータに既に接続している場合、追加するコンピュータごとに、HP Photosmart ソフトウェアをインストールする必要があります。ワイヤレス接続のインストール中に、ソフトウェアはネットワーク上の製品を検出します。
HP Photosmart のネットワーク接続は、一度設定すれば次回コンピュータを追加する際、再び設定を行う必要がなくなります。

> **注記** HP Photosmart はワイヤレスまたは有線ネットワークのどちらにも接続できますが、両方同時に接続することはできません。

HP Photosmart を USB 接続からネットワーク接続に切り替える

USB 接続を使用して設置した HP Photosmart は、後から変更してワイヤレスまたは Ethernet ネットワークに接続することができます。ワイヤレス ネットワークの設定方法をすでに理解している場合は、次の一般的な手順を用いて接続を変更してください。

注記 ワイヤレス ネットワークの性能とセキュリティを最大限に高めるため、HP Photosmart の接続にはアクセス ポイント (ワイヤレス ルーターなど) を使用するようにしてください。

USB 接続を有線 (Ethernet) 接続に変更するには

1. 本製品の背面から USB 接続ケーブルを取り外します。
2. 製品背面の Ethernet ポートとルーター、スイッチの Ethernet ポートを Ethernet ケーブルで接続します。
3. ネットワーク接続のためには、ソフトウェアをインストールし、**[デバイスの追加]**、**[ネットワークを介して接続]** の順に選択します。
4. インストールが完了したら、**[コントロール パネル]** の **[プリンタと FAX]** (または **[プリンタ]**) を開き、前回 USB を使用してインストールしたプリンタを削除します。

USB 接続を内蔵のワイヤレス WLAN 802.11 接続に変更するには

1. 製品の背面から USB 接続ケーブルを取り外します。
2. **セットアップ** を押してください。
3. [**ネットワーク**] がハイライト表示されるまで下矢印ボタンを押して、**OK** を押します。
4. [**ワイヤレス設定ウィザード**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   [**ワイヤレス設定ウィザード**] が起動します。
5. ネットワーク接続のためには、ソフトウェアをインストールし、**[デバイスの追加]** から **[ネットワークを介して接続]** を選択します。
6. インストールが完了したら、**[コントロール パネル]** の **[プリンタと FAX]** (または **[プリンタ]**) を開き、USB を使用してインストールしたプリンタを削除します。

HP 製品で動作するようにファイアウォールを構成する

コンピュータでパーソナル ファイアウォールなどのセキュリティ ソフトウェアが動作していると HP 製品とコンピュータ間のネットワーク通信がブロックされることがあります。

このような場合、次のような問題が発生します。

- HP ソフトウェアのインストール中にプリンタが見つからない
- 印刷できない、印刷待ちのジョブが残ったり、プリンタがオフラインになる
- スキャン通信エラーまたはスキャナがビジー状態というメッセージが表示される
- コンピュータでプリンタの状態を確認できない

ファイアウォールにより、HP 製品がネットワーク上のコンピュータに自分の場所を知らせることができていない可能性があります。HP 製品がネットワーク接続されているのに HP ソフトウェアがインストール中に HP 製品を検出できない場合 、または HP ソフトウェアが正しくインストールされているのに問題が発生した場合は、次の方法を実行します。

1. ファイアウォール構成ユーティリティで、ローカル サブネット (スコープまたはゾーンとも呼びます) 上のコンピュータを信頼するオプションを探します。ローカルサブネット上のすべてのコンピュータを信頼することで、自宅のコンピュータやデバイスはインターネットから保護された状態で互いに通信できるようになります。これが最も簡単な解決方法です。
2. ローカル サブネット上のコンピュータを信頼するオプションが見つからない場合、受信 UDP ポート 427 をファイアウォールの許可ポート リストに追加します。

注記 すべてのファイアウォールで受信ポートと送信ポートの区別をつける必要はありませんが、その必要があるものがあります。

HP ソフトウェアがファイアウォールによって信頼されないため、ネットワークにアクセスできないという問題もよくあります。これは、HP ソフトウェアのインストール時に表示される、ファイアウォールに関するダイアログボックスで、[ブロックする] と答えてしまったときに起こります。

このような場合、以下のプログラムがファイアウォールの信頼されたアプリケーション リストにあるかどうか確認し、なければ追加します。

ネットワーク設定

- **hpqkygrp.exe** (**C:\program files\HP\digital imaging\bin** にある)。
- **hpiscnapp.exe** (**C:\program files\HP\digital imaging\bin** にある)。
- **hpqste08.exe** (**C:\program files\HP\digital imaging\bin** にある)。
- **hpqtra08.exe** (**C:\program files\HP\digital imaging\bin** にある)。
- **hpqthb08.exe** (**C:\program files\HP\digital imaging\bin** にある)。

注記 ファイアウォールのポートの設定方法および HP ファイルの「信頼」リストへの追加方法については、ファイアウォールの説明書を参照してください。

注記 ファイアウォールによっては、無効に設定したとしても障害を引き起こすものがあります。上記の方法でファイアウォールを構成した後もまだ問題が続く場合、ネットワーク上で本製品を使用するためには、ファイアウォール ソフトウェアをアンインストールする必要があります。

高度なファイアウォール情報

次のポートは、お使いの HP 製品でも使用されるため、ファイアウォールの構成時に開けておく必要があります。受信ポート (UDP) はコンピュータ上の宛先ポートであり、送信ポート (TCP) は HP 製品上の宛先ポートです。

- **受信 (UDP) ポート**:137, 138, 161, 427
- **送信 (TCP) ポート**:137, 139, 427, 9100, 9220, 9500

これらのポートは以下の機能のために使用されます。

印刷
- UDP ポート:427, 137, 161
- TCP ポート:9100

スキャン
- UDP ポート:427
- TCP ポート:9220, 9500

ファクス通信
- UDP ポート:427
- TCP ポート:9220

フォトカードのアップロード
- UDP ポート:137, 138, 427
- TCP ポート:139

製品の状態

UDP ポート:161

製品のインストール

UDP ポート: 427

ネットワーク設定の変更

HP Photosmart のコントロール パネルではさまざまなネットワーク管理タスクを行うことができます。このタスクには、ネットワーク設定の印刷、ネットワークのデフォルト設定の復元、ワイヤレスのオン・オフ設定、ワイヤレス ネットワークテストの印刷などが含まれます。

ネットワーク設定の印刷

ネットワーク設定の一覧を HP Photosmart のコントロール パネルに表示したり、より詳細な構成ページを印刷することができます。ネットワーク設定ページには、IP アドレス、リンク速度、DNS、mDNS など、重要なネットワーク設定が一覧表示されます。

1. **セットアップ** を押してください。
2. [**ネットワーク**] がハイライト表示されるまで下矢印ボタンを押して、**OK** を押します。
3. [**ネットワーク設定を表示**] が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
4. 次のいずれかの操作を実行します。
   - **有線ネットワーク設定を表示するには、[概要を表示 (有線 LAN の場合)]** が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
   - **ワイヤレス ネットワーク設定を表示するには、[概要を表示 (無線 LAN の場合)]** が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
   - **ネットワーク構成ページを印刷するには、[ネットワーク設定ページの印刷]** が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。

ネットワークをデフォルトに戻す

ネットワーク設定を HP Photosmart 購入時の設定に戻すことができます。

1. **セットアップ** を押してください。
2. [**ネットワーク**] がハイライト表示されるまで下矢印ボタンを押して、**OK** を押します。
3. [**デフォルトのネットワークに戻します**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
4. **OK** を押して、ネットワーク設定をデフォルトに戻すことを確定します。

ワイヤレスをオンまたはオフに設定する

ワイヤレスはデフォルトでオフになっていますが、ソフトウェアをインストールして HP Photosmart をネットワークに接続したとき、ワイヤレスの電源は自動的にオンになります。HP Photosmart 前面の青いランプが、ワイヤレスがオンとなっていることを示します。ワイヤレス ネットワークへの接続を保つには、無線を常にオンにしておく必要があります。しかし、HP Photosmart が USB で直接コンピュータに接続されている場合は、無線は使用されません。この場合、無線をオフにしておくことをお勧めします。

1. **セットアップ** を押してください。
2. [**ネットワーク**] がハイライト表示されるまで下矢印ボタンを押して、**OK** を押します。
3. [**ワイヤレスラジオ 10 と 11**] が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
4. [**オン**] または [**オフ**] が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。

ワイヤレス ネットワーク テストの印刷

ワイヤレス ネットワーク テストにより、ネットワークが正しく設定されているかどうかを確認する一連の診断テストが行われます。問題が検出された場合、推奨する解決方法が出力されたレポートに記載されます。また、ワイヤレス ネットワーク テストは必要なときにいつでも出力できます。

1. **セットアップ** を押してください。
2. [**ネットワーク**] がハイライト表示されるまで下矢印ボタンを押して、**OK** を押します。
3. [**ワイヤレス ネットワーク テスト**] が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
   [**ワイヤレス ネットワーク テスト**] が印刷されます。

3　ファクス設定

『セットアップ ガイド』に記載されたすべての手順が完了したら、このセクションの説明を読みファクスのセットアップを行ってください。『セットアップ ガイド』は後で使用できるように保管してください。

このセクションでは、ファクス機能が HP Photosmart と同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、HP Photosmart を設定する方法を説明します。

ヒント **[ファクス セットアップ ウィザード]** (Windows) または **[ファクス セットアップ ユーティリティ]** (Mac) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。HP Photosmart 用にインストールしたソフトウェアから **[ファクス セットアップ ウィザード]** (Windows) または **[ファクス セットアップ ユーティリティ]** (Mac) にアクセスできます。**[ファクス セットアップ ウィザード]** (Windows) または **[ファクス セットアップ ユーティリティ]** (Mac) を起動したら、このセクションの手順に従ってファクスの設定を行います。

HP Photosmart でファクスをセットアップする

HP Photosmart のファクス機能のセットアップを開始する前に、お住まいの国または地域でどのタイプの電話システムを使用しているか確認します。HP Photosmart のファクス機能のセットアップの説明は、パラレ

ル方式またはシリアル方式のどちらの電話方式を使用しているかによって異なります。

- お住まいの国または地域が下記の表になければ、シリアル タイプの電話方式をご使用のはずです。シリアル方式の電話の場合、共有する電話機器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクタの種類が違うため、HP Photosmart の "2-EXT" ポートに接続することはできません。電話機器はすべて壁の電話ジャックに接続してください。

  注記 シリアル タイプの電話方式を使用する国または地域の場合、HP Photosmart 付属の電話コードに別の壁プラグが接続している可能性があります。これにより、別の通信装置を壁側のモジュラー ジャックに接続して、HP Photosmart を差し込むことができます。

- お住まいの国または地域が下記の表にあれば、パラレル タイプの電話方式をご使用のはずです。パラレル タイプの電話の場合、HP Photosmart 背面の "2-EXT" ポートを使用して、共有する電話機器を電話回線に接続することができます。

  注記 パラレル タイプの電話の場合、HP Photosmart に付属の 2 線式電話コードを使用して、壁の電話ジャックに HP Photosmart を接続することをお勧めします。

表 3-1 パラレル タイプの電話の国または地域

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾向け
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問い合わせください。

自宅またはオフィスに合った正しいファクス設定の選択

ファクスを正常に使用するには、同じ電話回線で HP Photosmart とともに何か機器やサービスを使用する場合、その種類を知っておく必要があります。 既存のオフィス機器を HP Photosmart に直接接続しなければならない場合に重要です。 また、正常にファクスするには、ファクスの設定を一部変更しなければならないこともあります。

自宅またはオフィスに合った HP Photosmart のセットアップ方法を調べるには、まずこのセクションの質問を最後まで読んで答えてみてください。 そして、1 つ後のセクションにある表から、ご自分の答えに対するセットアップ方法を選択してください。

以下の質問は必ず順番に読んでお答えください。

1. 電話会社からデジタル加入者線 (DSL) を利用していますか。 (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています。)
   □ はい、DSL を利用しています。
   □ いいえ。
   「はい」とお答えの方は 29 ページの [ケース B：DSL の環境で HP Photosmart をセットアップ] に進んでください。 ここから先の質問に答える必要はありません。
   「いいえ」とお答えの方は、続けて質問にお答えください。
2. 構内交換機 (PBX) システムまたは統合サービス デジタル通信網 (ISDN) システムを利用していますか。
   「はい」とお答えの方は 31 ページの [ケース C: PBX システムまたは ISDN 回線の環境で HP Photosmart をセットアップ] に進んでください。 ここから先の質問に答える必要はありません。
   「いいえ」とお答えの方は、続けて質問にお答えください。
3. 複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられる、電話会社の着信識別サービスを利用していますか。
   □ はい、着信識別サービスを利用しています。
   □ いいえ。
   「はい」とお答えの方は 32 ページの [ケース D: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する] に進んでください。 ここから先の質問に答える必要はありません。
   「いいえ」とお答えの方は、続けて質問にお答えください。

着信識別サービスを利用しているかどうか不明ですか。 多くの電話会社から、1 本の電話回線に複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。
この着信識別サービスでは、電話番号ごとに異なる呼び出し音パターンを使用します。 シングル呼び出し音、ダブル呼び出し音、トリプル呼び出し音など、番号によって違う呼び出し音パターンを使用できます。 一方の電話番号をシングル呼び出し音にして電話用に、もう一方の電話番号をダブル呼び出し音にしてファクス用に割り当てることができます。 こうしておけば、電話が鳴ったときに電話かファクスかがわかります。

4. 同じ電話番号で HP Photosmart ファクスと電話を一緒に利用しますか。
   □ はい、電話も受信します。
   □ いいえ。
   続けて質問にお答えください。

5. HP Photosmart と同じ電話回線でコンピュータ ダイヤルアップ モデムを使用していますか。
   □ はい、コンピュータ ダイヤルアップ モデムを使用しています。
   □ いいえ。
   コンピュータ ダイヤルアップ モデムを利用しているかどうか不明ですか。 次のいずれかに当てはまる場合は、コンピュータ ダイヤルアップ モデムを利用しています。
   • ダイヤルアップ接続でコンピュータのソフトウェア アプリケーションから直接ファクスを送受信している
   • ダイアルアップ接続でコンピュータから電子メールのメッセージを送受信している
   • ダイアルアップ接続でコンピュータからインターネットを利用している
   続けて質問にお答えください。

6. 同じ電話番号で HP Photosmart ファクスと留守番電話を一緒に利用しますか。
   □ はい、留守番電話も利用します。
   □ いいえ。
   続けて質問にお答えください。

7. 同じ電話番号で HP Photosmart ファクスと電話会社からのボイスメールサービスを一緒に利用しますか。
   □ はい、ボイスメールサービスを利用します。
   □ いいえ。

質問にすべて答えたら、次のセクションに進み、適切なファクス セットアップを選択します。

適切なファクス セットアップの選択

これで、同じ電話回線で HP Photosmart と機器やサービスを一緒に利用する場合の質問はすべて終了です。自宅またはオフィスに合ったセットアップを選択できます。

表の 1 列目から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。ご使用の電話方式に合わせて、2 列目、3 列目から適切なセットアップを選択します。各方法については、この後手順を追って説明します。

前述の質問にすべて答えたが、どの機器やサービスも利用していなかった場合は、表の 1 列目から「いいえ」を選択してください。

注記 自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、HP Photosmart を通常のアナログ電話のようにセットアップします。付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を HP Photosmart の背面に 1-LINE と書かれているポートに接続します。他の電話コードを使用している場合は、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。

ファクスと一緒に利用する機器やサービス	パラレル方式に推奨するファクス セットアップ	シリアル方式に推奨するファクス セットアップ
なし (すべての質問に「いいえ」と回答しました)。	29 ページの [ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)]	29 ページの [ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)]
DSL サービス (質問 1 のみに「はい」と回答しました)。	29 ページの [ケース B : DSL の環境で HP Photosmart をセットアップ]	29 ページの [ケース B : DSL の環境で HP Photosmart をセットアップ]
PBX または ISDN システム (質問 2 のみに「はい」と回答しました)。	31 ページの [ケース C: PBX システムまたは ISDN 回線の環境で HP Photosmart をセットアップ]	31 ページの [ケース C: PBX システムまたは ISDN 回線の環境で HP Photosmart をセットアップ]
着信識別サービス	32 ページの [ケース D: 同じ回線でファクス	32 ページの [ケース D: 同じ回線でファ

(続き)

ファクスと一緒に利用する機器やサービス	パラレル方式に推奨するファクス セットアップ	シリアル方式に推奨するファクス セットアップ
(質問 3 のみに「はい」と回答しました)。	と着信識別サービスを一緒に利用する]	クスと着信識別サービスを一緒に利用する]
電話 (質問 4 のみに「はい」と回答しました)。	33 ページの [ケース E : 電話とファクスを一緒に利用する]	33 ページの [ケース E : 電話とファクスを一緒に利用する]
電話とボイスメールサービス (質問 4 および 7 のみに「はい」と回答しました)。	34 ページの [ケース F : 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する]	34 ページの [ケース F : 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する]
コンピュータ ダイヤルアップ モデム (質問 5 のみに「はい」と回答しました)。	35 ページの [ケース G : 同じ回線でファクスとコンピュータ ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)]	適用できません。
電話とコンピュータ ダイヤルアップ モデム (質問 4 および 5 のみに「はい」と回答しました)。	37 ページの [ケース H : 電話とファクスとコンピュータ ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する]	適用できません。
電話と留守番電話 (質問 4 および 6 のみに「はい」と回答しました)。	40 ページの [ケース I : 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する]	適用できません。
電話とコンピュータ ダイヤルアップ モデムと留守番電話 (質問 4 、 5 および 6 のみに「はい」と回答しました)。	37 ページの [ケース H : 電話とファクスとコンピュータ ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する]	適用できません。
電話とコンピュータ ダイヤルアップ モデムとボイスメールサービス	29 ページの [ケース A : 単独のファクス回線 (電話の着信なし)]	適用できません。

(続き)

ファクスと一緒に利用する機器やサービス	パラレル方式に推奨するファクス セットアップ	シリアル方式に推奨するファクス セットアップ
(質問 4 、 5 および 7 のみに「はい」と回答しました)。		

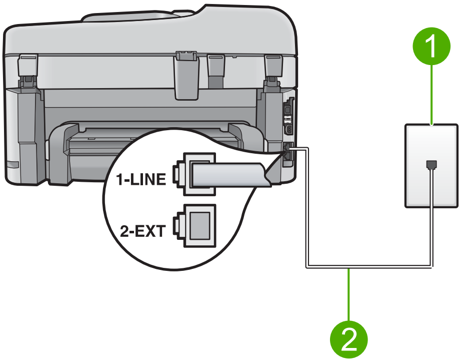
国または地域ごとのファクスのセットアップ方法の詳細については、以下に示すファクス構成専用 Web サイトを参照してください。

オーストリア	www.hp.com/at/faxconfig
ドイツ	www.hp.com/de/faxconfig
スイス(フランス語)	www.hp.com/ch/fr/faxconfig
スイス(ドイツ語)	www.hp.com/ch/de/faxconfig
英国英語	www.hp.com/uk/faxconfig
スペイン	www.hp.es/faxconfig
オランダ	www.hp.nl/faxconfig
ベルギー (フランス語)	www.hp.be/fr/faxconfig
ベルギー (オランダ語)	www.hp.be/nl/faxconfig
ポルトガル	www.hp.pt/faxconfig
スウェーデン	www.hp.se/faxconfig
フィンランド	www.hp.fi/faxconfig
デンマーク	www.hp.dk/faxconfig
ノルウェー	www.hp.no/faxconfig
アイルランド	www.hp.com/ie/faxconfig
フランス	www.hp.com/fr/faxconfig
イタリア	www.hp.com/it/faxconfig

ケース A：単独のファクス回線 (電話の着信なし)

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のように HP Photosmart を設定します。

図 3-1 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE"ポート接続用に HP Photosmart 付属の電話コードを使用します。

単独のファクス回線の環境に製品をセットアップするには

1. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. 応答するまでの呼び出し回数を、最低呼び出し回数(2 回)に設定します。
3. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、**[自動応答]** で設定した数だけ呼び出し音が鳴った後に製品が自動応答します。そして、ファクス受信トーンを送信側ファクスに対して発信し、ファクスを受信します。

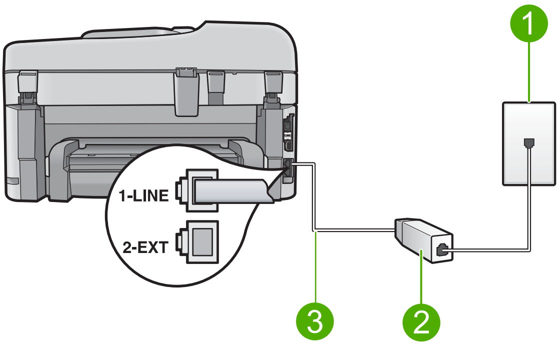
ケース B：DSL の環境で HP Photosmart をセットアップ

電話会社から DSL サービスを利用する場合は、次のように壁側のモジュラージャックと HP Photosmart の間に DSL フィルタを取り付けます。HP Photosmart が電話回線と正しくやり取りすることができるように、DSL フィルタで HP Photosmart を妨害する可能性のあるデジタル

信号を除去します(DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

注記 DSL 回線を持っている場合、DSL フィルタが接続されていることを確認してください。フィルタが接続されていないと、HP Photosmart でファクスの送受信ができません。

図 3-2 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	DSL プロバイダから支給された DSL フィルタおよびコード
3	"1-LINE"ポート接続用に HP Photosmart 付属の電話コードを使用します。

DSL の環境で製品をセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. DSL フィルタのコードを壁側のモジュラージャックに接続します。

   注記 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。
3. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックの DSL フィルタに、もう一方の端を製品背面の 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 着信識別サービス、留守番電話、ボイスメールなど、他のオフィス機器やサービスなどがこの電話回線に接続されている場合、セットアップの追加手順については、このセクションの該当するセクションを参照してください。
4. ファクス テストを実行します。

ケース C: PBX システムまたは ISDN 回線の環境で HP Photosmart をセットアップ

PBX 電話システムを使用している場合、次を実行します。

- 製品をファクスと電話用のポートに接続します。
- 付属のコードで 壁側のモジュラー ジャックとお使いの製品を正しく接続します。
- 応答呼び出しを **[オフ]** に設定します。

> **注記** 多くのデジタル PBX システムでは、電話の呼び出し音が工場出荷時の設定で「オン」になっています。電話の呼び出し音は、ファクス送信の妨害となり、HP Photosmart でファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフにする方法については、PBX システム付属のマニュアルを参照してください。

- ファクス番号をダイヤルする前に、外部ラインの番号をダイヤルします。

PBX 電話コンバータ/ターミナルを使用している場合、次を実行します。

- 製品をファクスと電話用のポートに接続します。

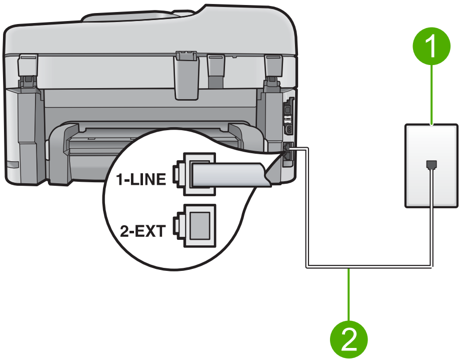
> **注記** ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。ポートには、"multi-combi" などのようなラベルが付けられています。

- 付属のコードで 壁側のモジュラー ジャックとお使いの製品を正しく接続します。接続していない場合、ファクスを正しく行うことはできません。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。付属の電話コードでは短すぎる場合、お近くの電器店からカプラーを購入して延長することができます。
- ターミナル アダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチ タイプに設定されていることも確認してください。

ケース D: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用する

1 本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のように HP Photosmart を設定します。

図 3-3 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE"ポート接続用に HP Photosmart 付属の電話コードを使用します。

着信識別サービスの環境で製品をセットアップするには

1. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. 応答（呼び出し 2 回）する前に、**[自動応答]** の設定を最低呼び出し音の数に設定します。

3. [**応答呼出し音のパターン**] 設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

> **注記** 工場出荷時の設定では、すべての呼び出し音パターンに応答するよう設定されています。[**応答呼出し音のパターン**] をファクス番号に割り当てられていた呼出し音のパターンと一致するように設定しないと、製品が電話とファクスの両方の呼び出し音に応答してしまったり、まったく応答しなくなったりすることがあります。

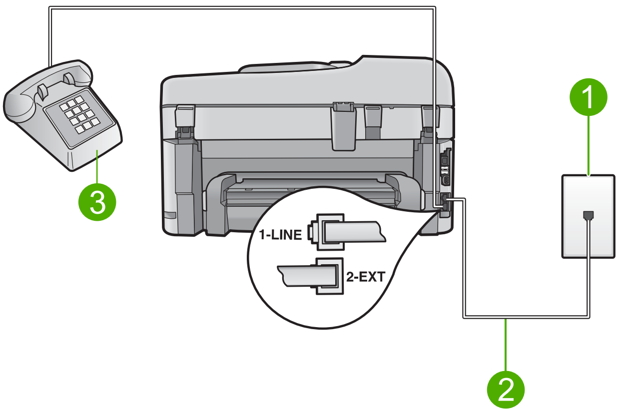
4. ファクス テストを実行します。

HP Photosmart では [**応答呼出し音のパターン**] 設定で選択した呼び出し音のパターンの着信に対して、[**自動応答**] 設定で選択した呼び出し回数の後に自動応答します。そして、ファクス受信トーンを送信側ファクスに対して発信し、ファクスを受信します。

ケース E : 電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器 (またはボイスメールサービス) を何も接続しない場合は、次のように HP Photosmart を設定します。

図 3-4 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE"ポート接続用に HP Photosmart 付属の電話コードを使用します。
3	電話機 (オプション)

ファクス設定

電話とファクスの共有回線環境に製品をセットアップするには

1. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   > **注記** 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. ここで、製品でのファクス呼び出し音の応答方法を決めます。自動と手動の 2 通りがあります。
   - 着信に **自動** で応答する設定の場合は、すべての着信に応答し、ファクスを受信します。この場合製品は、ファクスと電話を区別できません。着信が電話であると思われる場合、製品が着信に応答する前に自分で応答する必要があります。着信を自動的に受信するには、[**自動応答**] 設定をオンにします。
   - ファクスを **手動** で受信する設定の場合は、ファクス受信に直接応答しなければファクスを受信できません。手動で着信に応答するように製品を設定するには、[**自動応答**] をオフにします。
3. 電話システムによって、次のいずれかの操作を行います。
   - パラレル方式の電話システムを使用している場合、製品背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
   - シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続された製品ケーブルの一番先に電話を直接接続します。
4. ファクス テストを実行します。

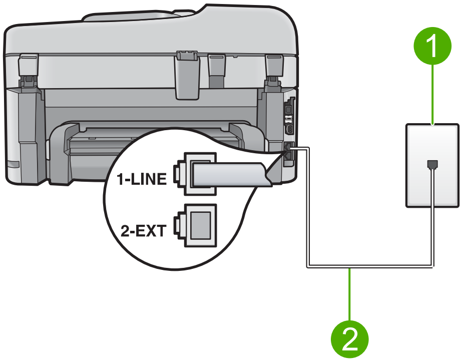
製品より前に電話を取ってから、送信側ファクスからのファクスのトーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答しなければなりません。

ケース F：電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイスメールサービスも利用する場合は、次のように HP Photosmart を接続します。

注記 ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

図 3-5 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE"ポートに接続した HP Photosmart 付属の電話コードを使用する

ボイスメールサービスの環境で製品をセットアップするには

1. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオフにします。
3. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとファクスを受信できなくなります。

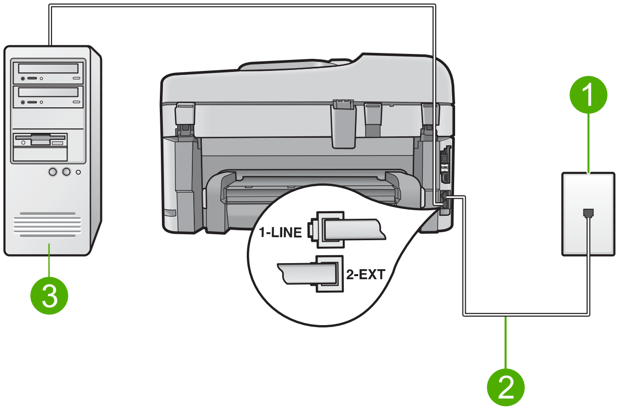
ケース G：同じ回線でファクスとコンピュータ ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピュータ ダイヤルアップ モデムを接続する場合は、次のように HP Photosmart を設定します。

ファクス設定

コンピュータ ダイヤルアップ モデムが電話回線を HP Photosmart と共有しているので、モデムと HP Photosmart の両方を同時に使用することができません。たとえば、コンピュータ ダイヤルアップ モデムを使用して電子メールを送信したりインターネットにアクセスしたりしている場合、HP Photosmart をファクスには使用できません。

図 3-6 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	"1-LINE"ポート接続用に HP Photosmart 付属の電話コードを使用します。
3	モデム搭載コンピュータ

コンピュータ ダイヤルアップ モデムの環境で製品をセットアップするには

1. 製品背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピュータ (コンピュータのダイヤルアップ モデム) の背面と壁側のモジュラージャック間をつなぐ電話コードを見つけます。そのコードを壁側のモジュラージャックから抜き、製品背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。
3. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

注記 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピュータに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

> **注記** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、ファクスを受信できなくなります。

5. 応答（呼び出し 2 回）する前に、[**自動応答**] の設定を最低呼び出し音の数に設定します。
6. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、[**自動応答**] で設定した数だけ呼び出し音が鳴った後に製品が自動応答します。そして、ファクス受信トーンを送信側ファクスに対して発信し、ファクスを受信します。

ケース H：電話とファクスとコンピュータ ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する

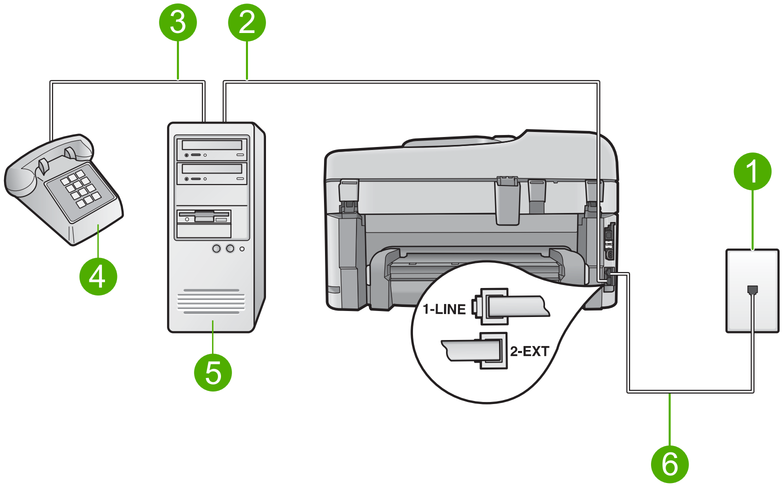
同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピュータ ダイヤルアップ モデムも接続する場合は、次のように HP Photosmart を設定します。

コンピュータ ダイヤルアップ モデムが電話回線を HP Photosmart と共有しているので、モデムと HP Photosmart の両方を同時に使用することができません。たとえば、コンピュータ ダイヤルアップ モデムを使用して電子メールを送信したりインターネットにアクセスしたりしている場合、HP Photosmart をファクスには使用できません。

コンピュータの電話ポートの数により、コンピュータに HP Photosmart をセットアップする方法は 2 種類あります。はじめる前に、コンピュータの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

- コンピュータに 1 つの電話ポートしかない場合、パラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります特別なセットアップについては、オンライン ヘルプを参照してください。
- コンピュータの電話ポートが 2 つなら、下記の手順で HP Photosmart をセット アップしてください。

図 3-7 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	コンピュータの "IN" 電話ポート
3	コンピュータの "OUT" 電話ポート
4	電話
5	モデム搭載コンピュータ
6	"1-LINE"ポート接続用に HP Photosmart 付属の電話コードを使用します。

電話ポートが 2 つあるコンピュータと同じ電話回線上に製品をセットアップするには

1. 製品背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピュータ (コンピュータのダイヤルアップ モデム) の背面と壁側のモジュラージャック間をつなぐ電話コードを見つけます。そのコードを壁側のモジュラージャックから抜き、製品背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。
3. 電話をコンピュータ ダイヤルアップ モデムの背面の"OUT"ポートにつなぎます。

4. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピュータに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

   注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、ファクスを受信できなくなります。

6. ここで、製品でのファクス呼び出し音の応答方法を決めます。自動と手動の 2 通りがあります。
   • 着信に **自動** で応答する設定の場合は、すべての着信に応答し、ファクスを受信します。この場合製品は、ファクスと電話を区別できません。着信が電話であると思われる場合、製品が着信に応答する前に自分で応答する必要があります。着信を自動的に受信するには、**[自動応答]** 設定をオンにします。
   • ファクスを **手動** で受信する設定の場合は、ファクス受信に直接応答しなければファクスを受信できません。手動で着信に応答するように製品を設定するには、**[自動応答]** をオフにします。

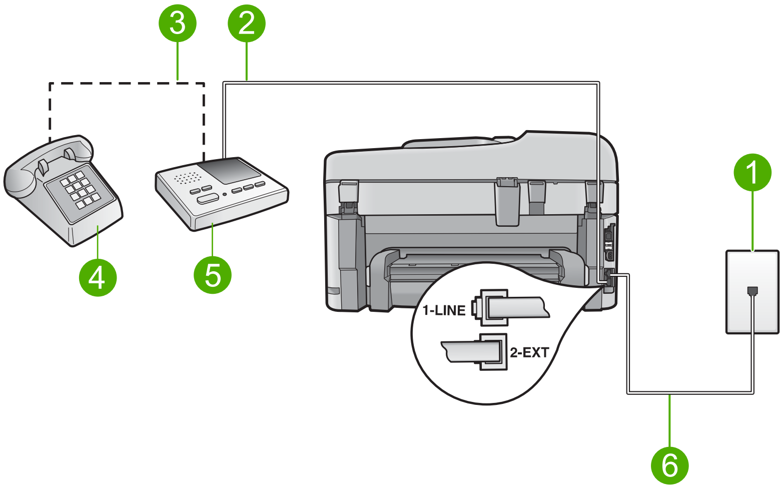
7. ファクス テストを実行します。

製品より前に電話を取ってから、送信側ファクスからのファクスのトーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答しなければなりません。

ケース I：電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のように HP Photosmart を設定します。

図 3-8 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	留守番電話の "IN" ポート
3	留守番電話の "OUT" ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	"1-LINE"ポート接続用に HP Photosmart 付属の電話コードを使用します。

電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境で製品をセットアップするには

1. 製品背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. 留守番電話のコードを壁側モジュラー ジャックから抜き、製品背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。

注記 製品に留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、ファクスを受信できないことがあります。

3. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

   注記 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方を HP Photosmart に接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼ぶ) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

5. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
6. 製品の [**自動応答**] 設定を変更し、呼び出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
7. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定済みの呼び出し回数後に留守番電話が応答し、録音しておいた応答メッセージが再生されます。この間、HP Photosmart は呼び出し音を監視し、ファクス トーンが鳴らないか聞いています。ファクス受信トーンを検出すると、HP Photosmart はファクス受信トーンを発信し、ファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、HP Photosmart は回線の監視を中止し、留守番電話は音声メッセージを録音できます。

ケース J：電話とファクスとコンピュータ ダイヤルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

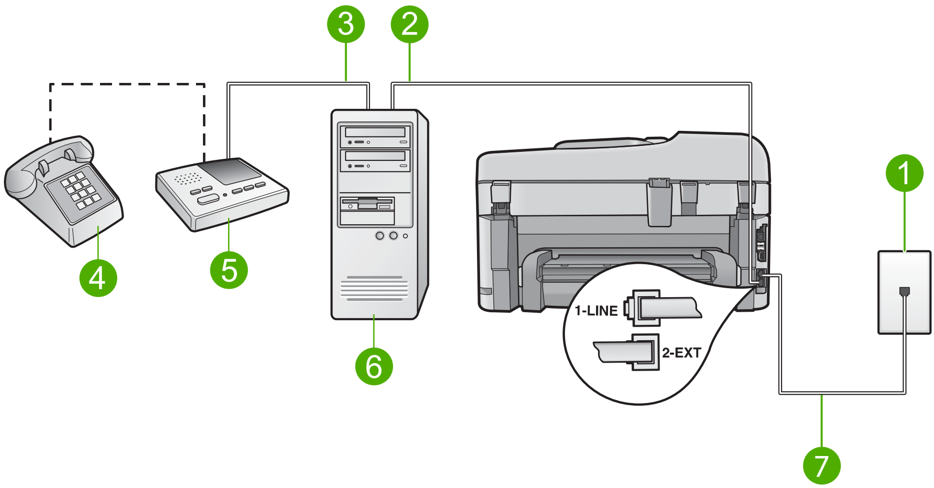
同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピュータ ダイヤルアップ モデムと留守番電話も接続する場合は、次のように HP Photosmart を設定します。

コンピュータ ダイヤルアップ モデムが電話回線を HP Photosmart と共有しているので、モデムと HP Photosmart の両方を同時に使用することができません。たとえば、コンピュータ ダイヤルアップ モデムを使用して電子メールを送信したりインターネットにアクセスしたりしている場合、HP Photosmart をファクスには使用できません。

コンピュータの電話ポートの数により、コンピュータに HP Photosmart をセットアップする方法は 2 種類あります。はじめる前に、コンピュータの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

- コンピュータに 1 つの電話ポートしかない場合、パラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります特別なセットアップについては、オンライン ヘルプを参照してください。
- コンピュータの電話ポートが 2 つなら、下記の手順で HP Photosmart をセットアップしてください。

図 3-9 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	コンピュータの "IN" 電話ポート
3	コンピュータの "OUT" 電話ポート
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	モデム搭載コンピュータ
7	"1-LINE"ポート接続用に HP Photosmart 付属の電話コードを使用します

電話ポートが 2 つあるコンピュータと同じ電話回線上に製品をセットアップするには

1. 製品背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピュータ (コンピュータのダイヤルアップ モデム) の背面と壁側のモジュラージャックの間をつなぐ電話コードを見つけます。そのコードを壁側のモジュラージャックから抜き、製品背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。
3. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、コンピュータ モデムの背面の "OUT" ポートに接続します。
   こうすると、たとえコンピュータ モデムの方が先に回線に接続されていても、HP Photosmart と留守番電話の間を直接接続できます。

   注記 留守番電話をこのように接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、ファクスを受信できないことがあります。

4. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "OUT" ポートに電話をつなぐこともできます。

   注記 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方を HP Photosmart に接続するためにパラレル スプリッター (カプラーとも呼ぶ) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピュータに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

   注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、ファクスを受信できなくなります。

7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。

8. 製品の [**自動応答**] 設定を変更し、呼び出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります)。
9. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、設定済みの呼び出し回数後に留守番電話が応答し、録音しておいた応答メッセージが再生されます。この間、HP Photosmart は呼び出し音を監視し、ファクス トーンが鳴らないか聞いています。ファクス受信トーンを検出すると、HP Photosmart はファクス受信トーンを発信し、ファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、HP Photosmart は回線の監視を中止し、留守番電話は音声メッセージを録音できます。

ケース K： 電話とファクスとコンピュータ ダイヤルアップ モデムとボイス メールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピュータ ダイヤルアップ モデムも利用して電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のように HP Photosmart を設定します。

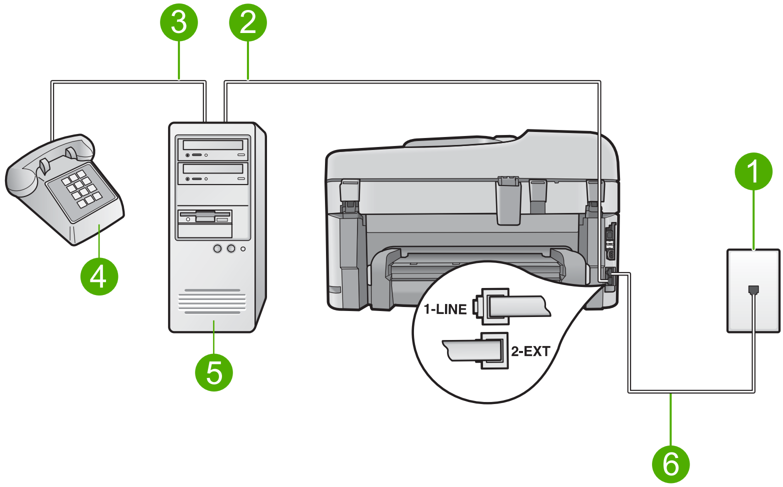
注記 ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。これ以外にファクスを自動受信するには、電話会社に問い合わせて着信識別を利用するか、ファクス専用の別回線を取得してください。

コンピュータ ダイヤルアップ モデムが電話回線を HP Photosmart と共有しているので、モデムと HP Photosmart の両方を同時に使用することができません。 たとえば、コンピュータ ダイヤルアップ モデムを使用して電子メールを送信したりインターネットにアクセスしたりしている場合、HP Photosmart をファクスには使用できません。

コンピュータの電話ポートの数により、コンピュータに HP Photosmart をセットアップする方法は 2 種類あります。 はじめる前に、コンピュータの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

- コンピュータに 1 つの電話ポートしかない場合、パラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります特別なセットアップについては、オンライン ヘルプを参照してください。
- コンピュータの電話ポートが 2 つなら、下記の手順で HP Photosmart をセット アップしてください。

図 3-10 HP Photosmart の背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	コンピュータの "IN" 電話ポート
3	コンピュータの "OUT" 電話ポート
4	電話
5	モデム搭載コンピュータ
6	"1-LINE"ポート接続用に HP Photosmart 付属の電話コードを使用します。

電話ポートが 2 つあるコンピュータと同じ電話回線上に製品をセットアップするには

1. 製品背面の 2-EXT と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピュータ (コンピュータのダイヤルアップ モデム) の背面と壁側のモジュラージャック間をつなぐ電話コードを見つけます。そのコードを壁側のモジュラージャックから抜き、製品背面の 2-EXT と書かれているポートに差し込みます。
3. 電話をコンピュータ ダイヤルアップ モデムの背面の "OUT" ポートにつなぎます。

4. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

   注記 付属のコードで壁側のモジュラージャックと製品を接続しないと、ファクス機能が正常に動作しない場合があります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピュータに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

   注記 モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、ファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** の設定をオフにします。
7. ファクス テストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。 そうしないと HP Photosmart でファクスを受信できなくなります。

ファクスを受信するように HP Photosmart の設定を変更

ファクスを正しく受信するためには、HP Photosmart の一部設定の変更が必要になる場合があります。個々のファクス オプションについて選択すべき設定がわからない場合は、説明書にあるファクスの設定に関する詳細説明をご覧ください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

セットアップに適した推奨応答設定を選択

[自動応答] 設定では、HP Photosmart が着信に応答するかどうかと応答呼び出し回数を決定します。正しい設定は、ご自宅やオフィスの設定によって異なります。どの設定を選択すべきかについては、前ページで説明したセットアップ指示のなかで該当するケースを参照してください。

応答モードを設定するには

▲ **自動応答** を押して、希望の設定に合わせてランプのオン/オフを切り替えます。
自動応答 ランプが点灯している場合は、HP Photosmart が自動的に応答します。ランプが点灯していない場合は、
HP Photosmart は着信への応答を行いません。

着信識別応答呼出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1 本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに呼び出し音のパターンが異なります。HP Photosmart が特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音が設定されている電話回線に HP Photosmart を接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファクス番号には、2 回または 3 回の呼び出し音を割り当てることをお勧めします。HP Photosmart は、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン [**すべての呼び出し音**] を使用してください。

コントロール パネルで応答呼出し音のパターンを変更するには

1. 製品がファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
2. **セットアップ** を押してください。

3. [**ファクスの詳細設定**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
4. [**応答呼出し音のパターン**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
5. 適切なオプションがハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   ファクス回線に割り当てられた呼び出し音で電話が鳴ると、製品は着信に応答して、ファクスを受信します。

ファクスヘッダーの設定

ファクスのヘッダーを使用すると、すべての送信ファクスの上部に名前とファクス番号が印刷されます。HP Photosmart 用にインストールしたソフトウェアを使用して、ファクス ヘッダーを設定することをお勧めします。ここに記されているとおり、コントロール パネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

注記 一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

コントロール パネルからデフォルトのファクスのヘッダーを設定するには

1. **セットアップ** を押してください。

2. **[ファクスの基本設定]** がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、**OK** を押します。
3. **[ファクスのヘッダー]** がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   ディスプレイにビジュアル キーボードが表示されます。
4. ビジュアル キーボードを使用して、ユーザーの個人名または会社名を入力します。完了したら、ビジュアル キーボードの **[完了]** をハイライト表示させ、**OK** を押します。
5. キーパッドを使用してファクス番号を入力し、**OK** を押します。

ファクス設定のテスト

ファクス設定をテストして HP Photosmart の状態を調べ、正常にファクス送信できるように設定されたことを確認することができます。このテストは、HP Photosmart のファクス機能のセットアップが完了した後に実行してください。テストの内容は次のとおりです。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードが HP Photosmart に接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤル トーンを検出する
- アクティブな電話回線を検出する
- 電話回線の接続状態をテストする

テスト結果は、レポートとして HP Photosmart から印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

コントロール パネルからファクス機能のセットアップをテストするには

1. 給紙トレイに、A4 サイズの未使用の白い普通紙をセットします。
2. **セットアップ** を押してください。



3. [**ツール**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
4. [**ファクス テストを実行**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   HP Photosmart のディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。
5. レポートを確認します。
   • テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
   • テストに失敗した場合は、レポートを参照して問題の解決方法を確認してください。
6. HP Photosmart からファクス レポートを取り出した後、**OK** を押します。
   必要ならば、見つかった問題を解決して、テストを再実行します。

4 HP Photosmart の概要

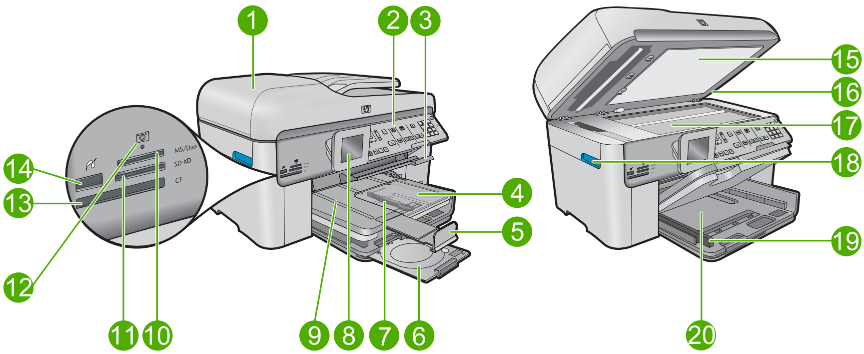
HP Photosmart を使用すれば、コピーの作成、文書のスキャン、メモリ カードまたは USB ストレージ デバイス内の写真の印刷などの作業をすばやく簡単に実行できます。HP Photosmart の機能の多くは、コンピュータを使わなくても直接コントロール パネルから操作できます。

注記 本書には、基本的な操作方法やトラブルシューティングの他、HP サポートへの問い合わせやサプライ品の注文に関する情報が記載されています。

オンライン ヘルプには、HP Photosmart に付属の HP Photosmart ソフトウェアの使用方法をはじめ、すべての機能が詳細に記載されています。

HP Photosmart 各部の説明

図 4-1 プリンタの正面図

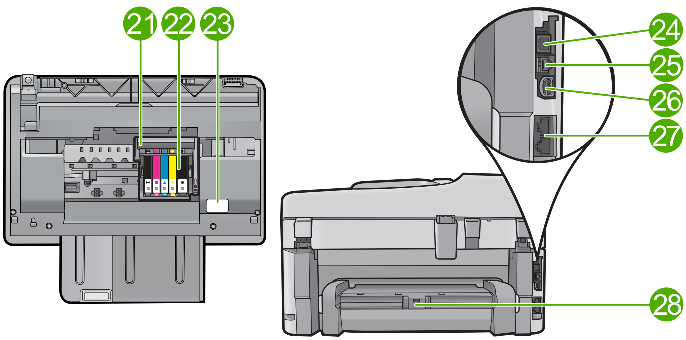


ラベル	説明
1	自動ドキュメント フィーダ
2	コントロール パネル
3	CD/DVD トレイ アクセス ハンドルと CD/DVD トレイ
4	フォト トレイ
5	延長排紙トレイ (用紙補助トレイ)
6	CD/DVD ホルダーと CD/DVD ホルダー収納エリア

(続き)

ラベル	説明
7	フォト トレイの横方向用紙ガイド
8	カラー グラフィック ディスプレイ (ディスプレイ)
9	排紙トレイ
10	Memory Stick カード用メモリ カード スロット
11	Secure Digital および xD カード用メモリ カード スロット
12	フォト ランプ
13	CompactFlash カード用メモリ カード スロット
14	カメラまたはその他のストレージ デバイス用、前面 USB/ PictBridge ポート
15	原稿押さえ
16	カバー
17	ガラス板
18	カートリッジ ドア アクセス ハンドル
19	メイン給紙トレイの横方向用紙ガイド
20	メイン給紙トレイ (給紙トレイ)

図 4-2 プリンタの上面および背面図



ラベル	説明
21	プリントヘッド アセンブリ

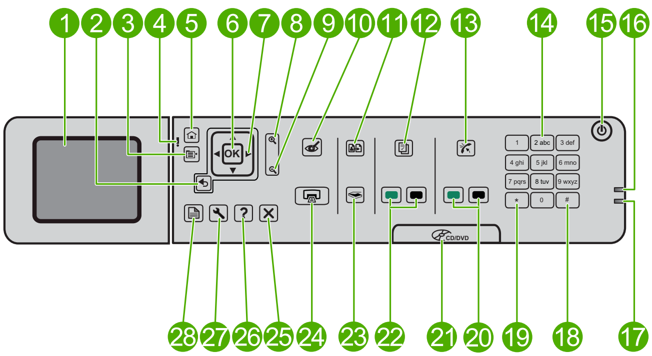
(続き)

ラベル	説明
22	カートリッジ アクセス エリア
23	モデル番号の位置
24	後部 USB ポート
25	Ethernet ポート
26	電源接続*
27	1-LINE (ファクス) および 2-EXT (電話) ポート
28	両面印刷モジュール

*HP 提供の電源アダプタ以外は使用しないでください。

コントロール パネルの機能

次の図と表を使って、HP Photosmart のコントロール パネルの機能について説明します。



ラベル	名称および説明
1	カラー グラフィック ディスプレイ (ディスプレイ) : メニュー、写真、およびメッセージを表示します。ディスプレイは、見やすい位置にくるように角度を調整できます。
2	戻る : 前の画面に戻ります。
3	メニュー: 現在のディスプレイに関連するオプションのセットを表示します。

(続き)

ラベル	名称および説明
4	注意ランプ:問題が発生したことを示します。詳細は、ディスプレイを参照してください。
5	ホーム： [ホーム] 画面 (本製品の電源をオンにしたときのデフォルト画面) に戻ります。
6	**OK**： メニュー設定、値、または写真を選択します。
7	ナビゲーション パッド： 写真とメニュー オプション間を移動します。
8	ズームイン： 写真を拡大表示します。このボタンをナビゲーション パッドの矢印と一緒に使って、印刷前に写真をトリミングすることができます。
9	ズームアウト： 写真をズーム アウトして、表示範囲を広げます。
10	**赤目除去**： 赤目除去機能のオンとオフを切り替えます。この設定は印刷待ちのすべての写真に適用されます。
11	**写真を再印刷**： ガラス面に置いたオリジナル原稿のコピーを作成します。
12	**クイックフォーム**： 学校向け用紙、五線紙、迷路、チェックリストなど、さまざまな記入用紙を印刷します。
13	**自動応答**： 自動応答機能のオンとオフを切り替えます。お使いの電話回線のサービスや機器によって推奨する設定は異なります。
14	キーパッド： ファクス番号や値、文字を入力します。
15	**[オン]**： 製品のオンとオフを切り替えます。製品の電源をオフにしていても、必要最小限の電力を消費しています。電源を完全に切断するには、製品の電源をオフにし、電源コードを抜きます。
16	ワイヤレス ネットワーク インジケータ ランプ： **[ワイヤレス ラジオ]** がオンであることを示します。
17	Bluetooth インジケータ ランプ： **[Bluetooth ラジオ]** がオンであることを示します。
18	**スペース**： ファクス操作で使用するスペースとシャープ記号を入力します。

(続き)

ラベル	名称および説明
19	**記号** : ファクス操作で使用する記号とアスタリスクを入力します。
20	**ファクス スタート** : モノクロまたはカラー ファクスを送信または受信します。
21	CD/DVD アクセスドア ハンドル : CD/DVD トレイを下げます。
22	**コピー スタート** : モノクロまたはカラー コピーを開始します。
23	**スキャン スタート** : スキャンの送信先を指定するスキャン メニューを開きます。
24	**フォト プリント** : メモリ カードで選択した写真を印刷します。現在選択されている写真がない場合は、ディスプレイに表示されている写真が印刷されます。
25	キャンセル : 現在の操作を停止します。
26	**ヘルプ** : 表示中の内容に関するヘルプを利用できます。
27	**セットアップ** : 製品設定を変更したり、メンテナンス機能を実行するセットアップ メニューを開きます。
28	**両面** : 両面コピーまたはファクスに設定を変更できる両面印刷メニューが開きます。

詳細

印刷物およびオンスクリーンで、さまざまなリソースから、HP Photosmart の設定と使用方法に関する情報が得られます。

スタート ガイド

『スタート ガイド』では、HP Photosmart のセットアップやソフトウェアのインストール方法について説明します。『スタート ガイド』に記載された手順を順序どおりに行ってください。

セットアップ中に問題が生じた場合、『スタート ガイド』の最後のセクションにあるトラブルシューティング、または本書の 68 ページの [トラブルシューティングとサポート] を参照してください。

オンライン ヘルプ

オンライン ヘルプでは、HP Photosmart 用にインストールしたソフトウェアでしかご利用になれない機能をはじめ、本書には記載されていない HP Photosmart の機能について詳しく説明しています。オンライン ヘルプから、規制や環境についての情報も入手できます。

オンライン ヘルプを表示するには

- **Windows の場合: [スタート > すべてのプログラム > HP > Photosmart Premium Fax C309 series > ヘルプ]** をクリックします。
- **Macintosh**： **[HP デバイス マネージャ]** を開き、 **[?]** アイコンをクリックします。次に、メイン メニューをクリックし、**[Photosmart Premium Fax C309 series]** を選択します。

デバイスから表示するヘルプ

ヘルプ メニューを使用すると、主なヘルプ トピックにすばやくアクセスすることができます。**ヘルプ** ボタンを押すと使用できます。アイドル状態から **ヘルプ** を押すと、ヘルプを使用できる項目のメニューの一覧が表示されます。選択したトピックによって、内容がディスプレイに表示される場合とコンピュータ画面に表示される場合があります。アイドル以外の画面を表示中の場合には、**ヘルプ** を押すとコンテキスト依存ヘルプが表示されます。

HP Web サイト

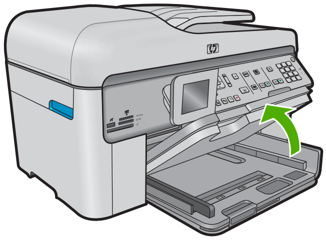
インターネットにアクセス可能な場合は、HP Web サイト (www.hp.com/support) からヘルプやサポートを入手することができます。この Web サイトには、技術サポート、ドライバ、サプライ品、および注文に関する情報が用意されています。

用紙のセット

HP Photosmart には、A4、フォト用紙、OHP フィルム、封筒などのさまざまなサイズと種類の用紙をセットできます。詳細については、オンライン ヘルプを参照してください。

フルサイズの用紙をセットするには

1. 排紙トレイを上げます。

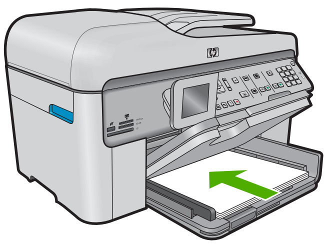


ヒント　用紙の束を平らな場所で軽くトントンとたたいて端を揃えます。束になっている用紙がすべて同じサイズ、同じ種類であること、また破れ、ほこり、しわ、端の折れや波打ちがないことを確認してください。

2. 横方向用紙ガイドを一番外側の位置までスライドさせます。



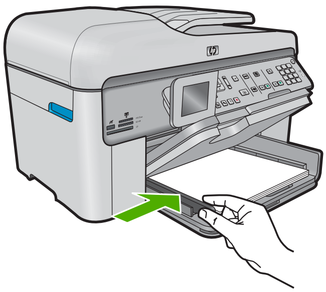
3. 印刷面を下にして、用紙の短辺をメイン給紙トレイに挿入します。用紙の束の先端が止まるまで奥に差し込んでください。



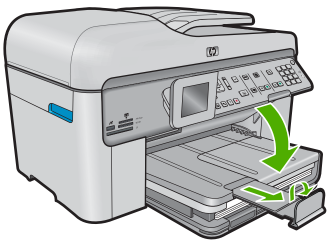
注意　メイン給紙トレイに用紙をセットするときは、製品が停止し、静かになっていることを確認してください。インク カートリッジをクリーニングしていたり、その他のタスクを実行していると、用紙が途中で止まり、正しく装着されない場合があります。用紙を手で奥まで強く押し込むと、空白のページが排紙される原因になります。

ヒント　レター ヘッドを使用する場合は、ページの上側から先に入れ、印刷面を下にしてください。

4. 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまでスライドさせます。
メイン給紙トレイに用紙を入れすぎないようにしてください。用紙の束がきちんとメイン給紙トレイの中に収まり、横方向用紙ガイドの上端より低いことを確認してください。



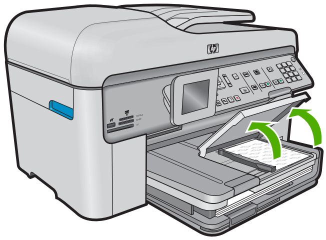
5. 排紙トレイを下げます。延長トレイを止まるまで手前に引き出します。延長トレイの端にあるペーパーキャッチを持ち上げ、延長トレイを完全に開きます。



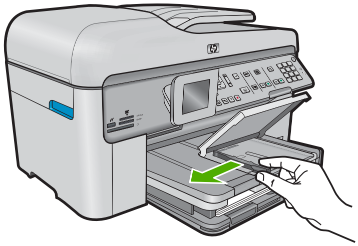
注記　リーガル サイズの用紙を使用する場合は、用紙ストッパーを閉じておいてください。

2L 判までの大きさのフォト用紙をフォト トレイにセットするには

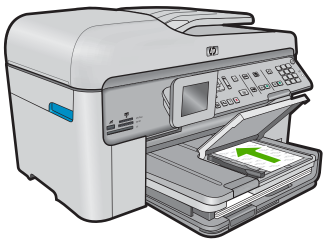
1. フォト トレイのカバーを上げます。



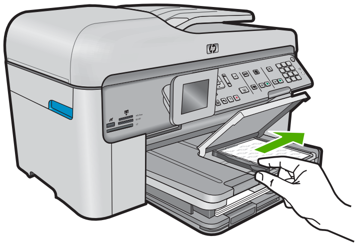
2. 横方向用紙ガイドを一番外側の位置までスライドさせます。



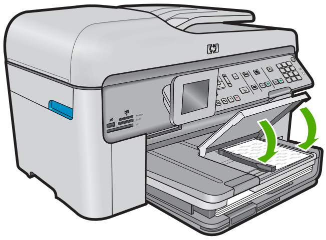
3. 短いほうの辺を奥に、印刷面を下にしてフォト用紙の束をフォト トレイに挿入します。フォト用紙の先端が止まるまで奥に差し込んでください。
お使いのフォト用紙にミシン目付きのタブがある場合は、そのタブが自分のほうに向くようにフォト用紙をセットしてください。



4. 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまでスライドさせます。
フォト トレイに用紙を入れすぎないようにしてください。 フォト用紙の束がきちんとフォト トレイの中に収まり、横方向用紙ガイドの上端より低いことを確認してください。



5. フォト トレイのカバーを下げます。



紙詰まりの防止

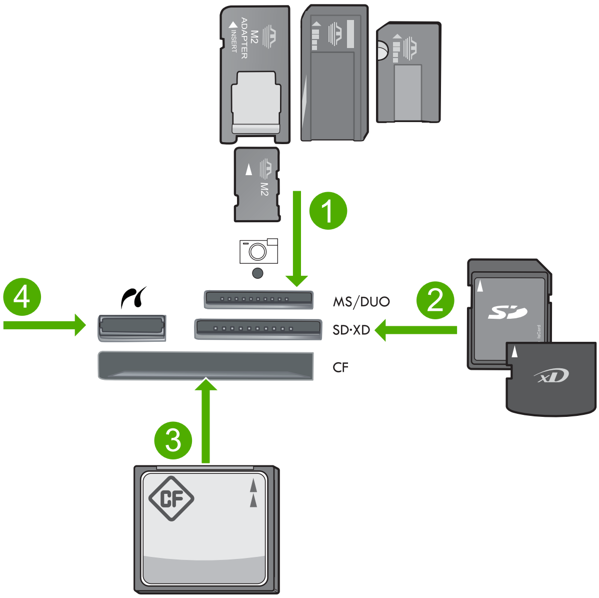
紙詰まりを起こさないようにするには、以下の注意に従ってください。

- 排紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- 未使用のフォト用紙はチャック付きの袋に平らに入れ、用紙が波打ったり、しわが寄ったりしないように保管してください。
- 用紙を給紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- ラベルを印刷する場合は、製造から 2 年以内のラベル シートを使用してください。古いシートのラベルは製品から排出されるまでに剥がれ落ちて、紙詰まりの原因となります。
- 給紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。給紙トレイにセットした用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。
- 用紙がぴったり収まるように、給紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで給紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を給紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- ご使用の製品用に推奨している用紙をお使いください。

フォト用紙への写真の印刷

印刷をより美しく仕上げるには、HP 純正インクで印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された HP 専用紙を使用することをおすすめ

します。HP 専用紙および HP インクは、一緒に使用して高品質の出力を実現するように設計されています。



1	Memory Stick、Memory Stick Pro、Memory Stick Select、Memory Stick Magic Gate、Memory Stick Duo または Duo Pro (オプションのアダプタが必要です) および Memory Stick Micro (専用アダプタが必要です)
2	MultiMedia Card (MMC)、MMC Plus、Secure MultiMedia Card、MMC Mobile (RS-MMC; 専用アダプタが必要です)、Secure Digital (SD)、Secure Digital Mini (専用アダプタが必要です)、Secure Digital High Capacity (SDHC)、TransFlash MicroSD Card (専用アダプタが必要です)、または xD-Picture カード
3	CompactFlash (CF) (Type I および II)
4	前面 USB ポート/Pictbridge : デジタル カメラとリムーバブル ドライブ用

写真を印刷するには

1. 適切な給紙トレイにフォト用紙をセットします。
2. メモリ カードを適切なスロットに挿入するか、またはストレージ デバイスを前面の USB ポートに接続します。
3. **OK** を押して **[表示と印刷]** を選択します。
4. 右または左矢印ボタンを押して、写真のサムネールをスクロールします。
5. 印刷する写真がハイライト表示されたら、**OK** を押します。

6. 上矢印ボタンを押すか、キーパッドを使用してコピー枚数を増やします。少なくとも 1 枚を指定しないと、写真は印刷されません。

   ヒント 印刷する前に写真のトリミングや回転などの変更を行いたいときは、メニュー を押します。

7. (オプション) 左右にスクロールして、写真を印刷キューに追加することができます。
8. 印刷ジョブをプレビューするには、**OK** をクリックします。
9. (オプション) メニュー ボタンを押して、印刷設定を変更します。
10. **フォト プリント** を押します。

   ヒント 印刷中でも、**OK** を押して、写真を印刷キューに追加することができます。

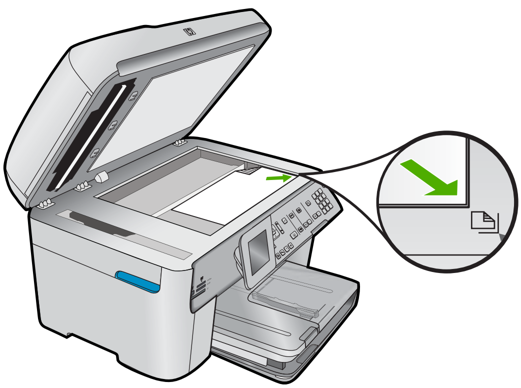
画像のスキャン

スキャンはコンピュータからでも、HP Photosmart のコントロール パネルからでも行うことができます。このセクションでは、HP Photosmart のコントロール パネルによるスキャン方法についてのみ説明します。

注記 HP Photosmart 用にインストールしたソフトウェアを使用して、画像をスキャンできます。このソフトウェアを使用すれば、スキャンした画像を編集したり、スキャンした画像を使用して特別なプロジェクトを作成することができます。

コンピュータにスキャンするには

1. ガラス板の右下隅に合わせて原稿の印刷面を下にして、またはドキュメント フィーダ トレイに原稿の印刷面を上にして置きます。



> 注記　ドキュメント フィーダを使用する場合、原稿にホチキスやクリップが付いていれば取り除いてください。

2. コントロール パネルの [**スキャン スタート**] を押します。
3. [**コンピュータにスキャン**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。

> 注記　製品がネットワークに接続されている場合、使用可能なコンピュータの一覧が表示されます。スキャンを転送するコンピュータを選択して、次の手順に進みます。

4. [**スキャンの送信先**] メニューがディスプレイに表示されます。使用するジョブ ショートカットを選択するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。

> 注記　ジョブ ショートカットによってソフトウェア アプリケーション、dpi、カラー設定などのスキャン パラメータを定義できるため、スキャン ジョブごとにパラメータを設定する必要がなくなります。

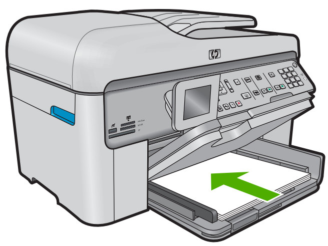
5. 画面に表示される指示に従って、コンピュータにスキャンを保存します。

コピーの作成

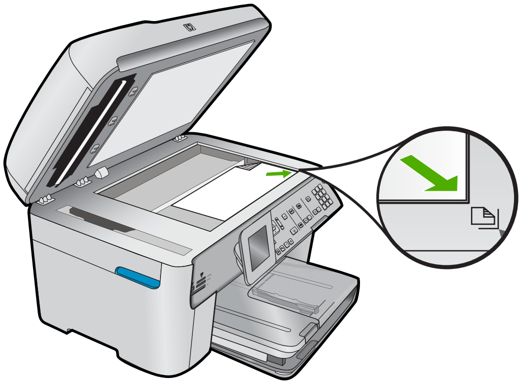
コントロール パネルから高画質のコピーを作成できます。

コントロール パネルからコピーを作成するには

1. 用紙が給紙トレイにセットされていることを確認します。



2. ガラス板の右下隅に合わせて原稿の印刷面を下にして、またはドキュメント フィーダ トレイに原稿の印刷面を上にして置きます。



3. コピーを開始するには、**コピー スタート** を押します。

基本的なファクスの送信

ここで説明するように、1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスをコントロール パネルを使って簡単に送信できます。

注記 ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクスを送信する**前に**ファクス送受信の確認を有効にします。

ヒント 電話からダイヤルするか、コントロール パネルのダイヤル モニタ機能を使用してファクスを手動で送信することもできます。この機能では、ダイヤルする間隔を指定できます。通話料金をテレフォン カードで支払いたいときなど、ダイヤル中にトーン音に応答する必要があるときに、この機能は役に立ちます。

ファクス レポート、ファクスの手動送信などのファクス機能の詳細については、オンライン ヘルプをご覧ください。

コントロール パネルから基本的なファクスを送信するには

1. ドキュメント フィーダ トレイに、印刷面を上にして原稿をセットします。 ファクスを 1 枚のみ送信する場合は、ガラス板に印刷面を下にしてセットし、送信することもできます。

   注記 複数のページをファクスする場合は、送信する原稿をドキュメント フィーダ トレイにセットします。ガラス板から複数ページの原稿をファクス送信することはできません。

2. ホーム画面で [**ファクス**] がハイライト表示されたら、**OK** を押します。
   キーパッドを使用してファクス番号を入力するか、 上矢印ボタンを押してダイヤルした最後の番号をリダイヤルするか、上矢印ボタンを押して短縮ダイヤルを利用します。

   ヒント 入力するファクス番号間に一定の間隔を加えるには、画面にダッシュ記号 ([-]) が表示されるまで、**記号 (*)** ボタンを繰り返し押します。

3. **ファクス スタート** を押します。
   - **自動ドキュメント フィーダにセットされた原稿が検出されると**、入力した番号にドキュメントが送信されます。
   - **自動ドキュメント フィーダにセットされた原稿が検出されない場合**、原稿が印刷面を下にしてガラス板にセットされていることを確認し、下矢印ボタンを押して [**スキャナ ガラスから原稿をファクスする**] をハイライト表示し、**OK** を押します。

   ヒント 受信者からの知らせで、送信したファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

カートリッジの交換

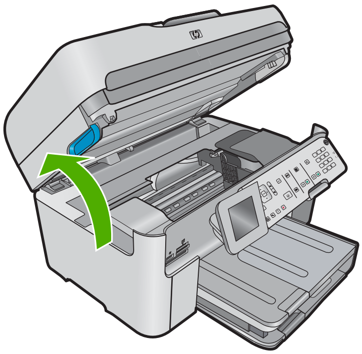
カートリッジを交換する際は、以下の指示に従ってください。

HP Photosmart の交換用インク カートリッジを用意していない場合は、www.hp.com/buy/supplies でカートリッジの注文ができます。指示に従って、国/地域および製品を選択し、ページ上のショッピング リンクをクリックします。

△ **注意** 新しいカートリッジを手元に用意してから、古いカートリッジを取り外してください。カートリッジを製品から取り外したまま、長時間放置しないでください。製品とカートリッジの両方が損傷する恐れがあります。

インク カートリッジを交換するには

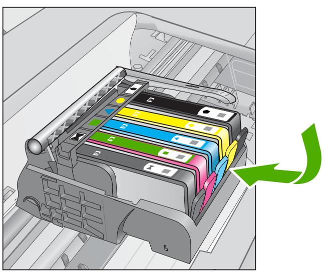
1. 製品の電源がオンになっていることを確認します。
2. HP Photosmart にセットした原稿を取り出します。
3. 本体両側面の青いアクセス ハンドルを持ち上げ、所定の位置に止まるまでカートリッジのアクセス ドアを開きます。

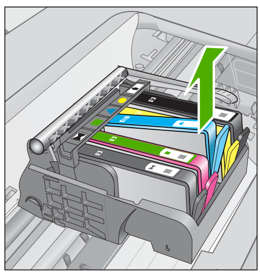


インクホルダーが中央まで移動します。

注記 プリント カートリッジが止まるのを待ってから、作業を続けてください。

4. カートリッジの前にあるタブを押して固定を解除し、カートリッジをスロットから取り外します。

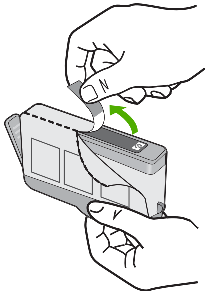




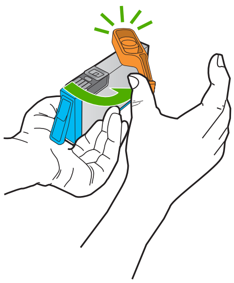
△ **注意** カートリッジを取り外す際は、インク ホルダーのラッチ ハンドルを持ち上げないでください。

5. 新しいカートリッジのオレンジのつまみを反対方向にまっすぐ引っ張り、カートリッジからプラスチックのラップをはがしてパッケージから取り出します。

> **注記** カートリッジを製品に取り付ける前に、必ずプラスチックのラップをはがしてください。はがさずにそのまま取り付けると、印刷が失敗します。



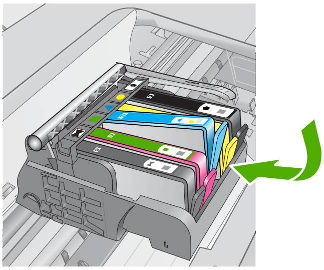
6. オレンジのキャップをひねって取り外します。

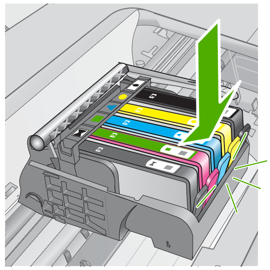


7. アイコンの色と形状を参考にしながら、空のスロットにカートリッジを差し込み、カチッと音がしてしっかりとスロットに固定されるまで押し込みます。

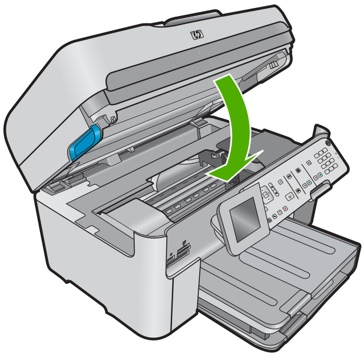
> △ **注意** カートリッジをセットする際は、インク ホルダーのラッチ ハンドルを持ち上げないでください。ラッチ ハンドルが上がっていると、カートリッジが間違った位置に固定され、印刷に問題が発生します。カートリッジを正しくセットできるよう、ラッチは常に下げておいてください。

取り付けるカートリッジと同じ形状のアイコンおよび色のスロットに、カートリッジを挿入してください。





8. 交換する各カートリッジに対して、ステップ 4 ～ 7 を繰り返します。
9. カートリッジ アクセス ドアを閉じます。



5　トラブルシューティングとサポート

この章では、HP Photosmart のトラブルシューティング情報について説明します。インストールおよび設定に関する問題や操作時のトピックについて特に詳しく説明します。詳細については、ソフトウェアに付属のオンライン ヘルプを参照してください。

HP Photosmart を USB ケーブルで接続してから、HP Photosmart ソフトウェアをコンピュータにインストールすると、いろいろな問題の原因になります。ソフトウェア インストール画面で指示される前に HP Photosmart をコンピュータに接続した場合、次の手順に従ってください。

セットアップ時の問題を解決するには

1. コンピュータから USB ケーブルを取り外します。
2. ソフトウェアをアンインストールします (インストール済みの場合)。
3. コンピュータを再起動します。
4. 製品の電源をオフにし、1 分間待ってから再起動します。
5. プロダクト ソフトウェアを再インストールします。

△ **注意**　ソフトウェアのインストール画面で指示されるまで、USB ケーブルをコンピュータに接続しないでください。

サポートへのお問い合わせ方法については、このガイドの裏表紙内側をご覧ください。

ソフトウェアのアンインストールと再インストール

インストールが不完全な場合、またはソフトウェア インストール画面で指示される前に USB ケーブルをコンピュータに接続した場合は、ソフトウェアをアンインストールしてから再インストールする必要があります。 HP Photosmart のアプリケーション ファイルをコンピュータから単に削除するだけでは不十分です。 HP Photosmart 付属のソフトウェアをインストールしたときに追加されたアンインストール ユーティリティを使って、該当するファイルを正しく削除してください。

ソフトウェアをアンインストールおよび再インストールするには

1. Windows のタスクバーで、**[スタート]**、 **[設定]**、 **[コントロール パネル]** (または **[コントロール パネル]** のみ) の順にクリックします。
2. **[プログラムの追加と削除]**アイコンをダブルクリックするか、または**[プログラムのアンインストール]**をクリックします。
3. **[HP Photosmart All-in-One Driver Software]** を選択し、**[変更と削除]** をクリックします。
   画面の指示に従ってください。

4. お使いのコンピュータから製品の接続を解除します。
5. コンピュータを再起動してください。

> **注記** コンピュータを再起動する前に製品とコンピュータとの接続を解除することが重要です。ソフトウェアのアンインストールが完了するまで、製品をコンピュータに接続しないでください。

6. コンピュータの CD-ROM ドライブに製品の CD-ROM を挿入し、セットアップ プログラムを起動します。

> **注記** 画面にセットアップ プログラムが表示されなければ、CD-ROM の setup.exe ファイルをダブルクリックしてください。
>
> **注記** インストール CD をお持ちでない場合、www.hp.com/support から本ソフトウェアをダウンロードできます。

7. 画面の指示および製品付属の『スタート ガイド』の指示に従ってください。

ソフトウェアのインストールが完了したら、Windows システム トレイに **[HP Digital Imaging Monitor]** アイコンが表示されます。

ソフトウェアが正しくインストールされているかどうかを確認するには、デスクトップで HP ソリューション センター アイコンをダブルクリックしてください。 HP ソリューション センター にプリンタの基本アイコン (**[画像のスキャン]** および **[ドキュメント スキャン]**) が表示されていれば、ソフトウェアは正しくインストールされています。

セットアップに関するトラブルシューティング

このセクションは、HP Photosmart ハードウェアのセットアップ時に発生する可能性がある問題を解決する際に使用してください。

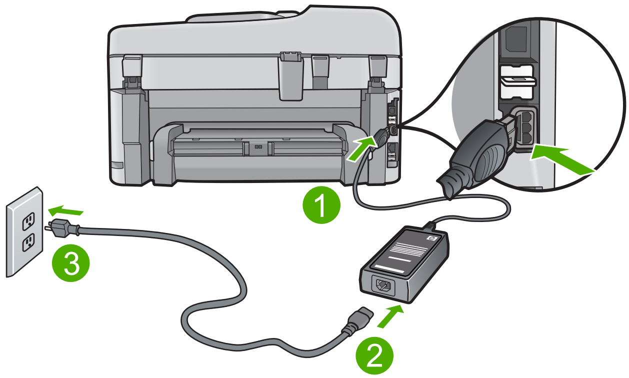
製品の電源が入らない

電源を入れたときに、ランプに変化がなく、ノイズや動きもみられない場合は、以下の解決策を実行してみてください。

解決方法 1:製品付属の電源コードを使用していることを確認する

解決方法

- 電源ケーブルが、本製品と電源アダプタの両方に正しく接続されていることを確認してください。電源コードは、コンセント、サージ保護器、テーブルタップのいずれかに差し込んでください。アダプタのランプが点灯していることを確認します。



1	電源接続
2	電源ケーブルおよびアダプタ
3	コンセント

- テーブル タップを使用している場合は、テーブル タップがオンになっていることを確認してください。または、コンセントに直接本製品の電源コードを接続してみてください。
- 電源コンセントをテストして、正しく機能していることを確認してください。 作動することが確認できている電気製品を接続して、電力が供給されているか確認します。 電源が入らない場合は、電源コンセントに問題があります。
- スイッチ付きの電源コンセントに本製品を接続している場合は、スイッチがオンになっていることを確認してください。スイッチがオンになっているにも関わらず電力が供給されない場合は、電源コンセントに問題があります。

原因: 本製品は付属の電源コードで使用されていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 2:本製品をリセットする

解決方法: 本製品の電源を切り、電源コードを抜きます。電源コードを再び差し込み、**[オン]** ボタンを押して、本製品の電源をオンにします。

原因: エラーが発生しました。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 3:[オン] ボタンをゆっくり押す

解決方法: **[オン]** ボタンの押し方が短すぎると、本製品が応答しないことがあります。**[オン]** ボタンを一回押します。電源がオンになるまでしばらく時間がかかることがあります。この間に **[オン]** ボタンを再度押すと、デバイスの電源がオフになる場合があります。

原因: **[オン]** ボタンの押し方が短すぎます。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 4:HP に連絡して電源を交換する

解決方法: HP サポートに連絡して、製品の電源を入手してください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。www.hp.com/support.

–情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカルサポートにお問合せください。

原因: 電源が本製品に対応していないか、機械的な故障があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 5:HP のサポートに連絡してサービスを受ける

解決方法: これまでの解決方法に記載された手順をすべて行ったが問題が解消しない場合は、HP サポートに連絡してサービスを依頼してください。

お問い合わせ先は、次のサイトを参照してください。www.hp.com/support.

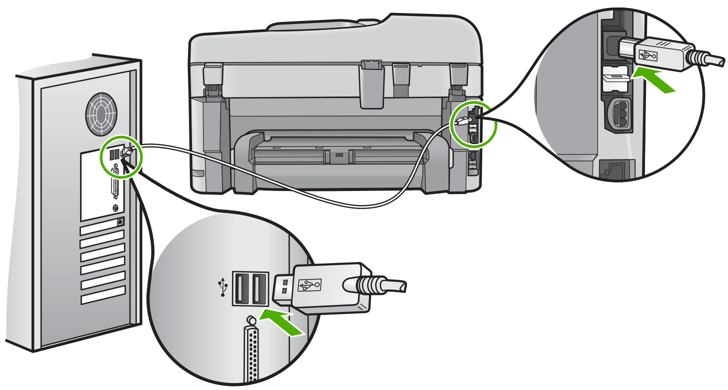
情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして、テクニカル サポートにお問合せください。

原因: 本製品またはソフトウェアを正しく機能させるため、必要に応じてサポートの支援を受けてください。

USB ケーブルを接続したが、コンピュータで本製品を使用するときに問題が発生する

解決方法: 初めに、製品付属のソフトウェアをインストールしてから、USB ケーブルを接続します。インストールしている間、画面上で指示されるまで、USB ケーブルは差し込まないでください。

付属ソフトウェアをインストールしたら、USB ケーブルの一方の端をコンピュータの後部に接続し、他方の端を本製品の後部に接続します。コンピュータの背後にある任意の USB ポートに接続できます。



ソフトウェアのインストールと USB ケーブルの接続については、本製品付属の『スタート ガイド』を参照してください。

原因: USB ケーブルがソフトウェアがインストールされる前に接続されています。USB ケーブルを指示される前に接続するとエラーが発生します。

製品の設定後に印刷できない

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

解決方法 1:[オン] ボタンを押して、製品の電源をオンにする

解決方法: 製品のディスプレイを見てください。ディスプレイに何も表示されず、[**オン**] ボタンが点灯していない場合は、電源が入っていません。電源ケーブルが電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認してください。[**オン**] ボタンを押して、本製品の電源をオンにします。

原因: 製品の電源が入っていない可能性があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 2:製品をデフォルト プリンタに設定する

解決方法: コンピュータのシステム ツールを使用して、製品をデフォルト プリンタに変更します。

原因: 印刷ジョブはデフォルト プリンタに送信されましたが、製品はデフォルト プリンタではありません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

トラブルシューティングとサポート

解決方法 3:プリンタが停止またはオフラインの状態にあるかを確認する

解決方法: プリンタが停止またはオフラインの状態でないことを確認してください。

プリンタが停止またはオフラインの状態にあるかを確認するには

1. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
   - Windows Vista : Windows のタスク バーで **[スタート]**、**[コントロール パネル]**、 **[プリンタ]** の順にクリックします。
   - Windows XP:Windows のタスク バーで **[スタート]**、**[コントロール パネル]**、 **[プリンタと FAX]** の順にクリックします。
2. 印刷キューを開くためにプリンタのアイコンをダブルクリックします。
3. **[プリンタ]** メニューで **[一時停止]** または **[プリンタをオフラインで使用する]** の横にチェックマークがないことを確認します。
4. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。

原因: プリンタは停止またはオフラインの状態です。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 4:製品とコンピュータ間の接続状態を確認する

解決方法: 製品とコンピュータ間の接続状態を確認します。

原因: 製品とコンピュータが通信していません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 5:インク カートリッジが正しく装着され、インクが入っていることを確認する

解決方法: インク カートリッジが正しく装着され、インクが入っていることを確認してください。

原因: 1 つまたは複数のインク カートリッジに問題があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 6:給紙トレイに用紙をセットする

解決方法: 給紙トレイに用紙をセットしてください。

原因: 製品の用紙が切れている可能性があります。

ネットワークのトラブルシューティング

HP Photosmart をネットワーク上で使用中に問題が発生した場合、次のステップを記載順に実行してください。

1. ルーター、本製品、コンピュータの順に電源をオフにし、ルーター、本製品、最後にコンピュータの順に再度電源をオンにします。電源を再投入することで、ネットワーク通信が回復する場合があります。
2. ワイヤレスネットワークの問題に対しては、製品のコントロール パネルから**ワイヤレス ネットワーク テスト**を実行します。
   a. **セットアップ** ボタンを押します。
   b. **[ネットワーク]** が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
   c. **[ワイヤレス ネットワーク テスト]** が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
   ワイヤレス ネットワーク テスト の結果が印刷されます。

   問題が検出された場合、問題解決に役立つ推奨する解決方法がレポートに記載されます。製品のネットワーク設定の変更が必要だったり、ワイヤレス セットアップ ウィザードをまだ実行していない場合は、ここで行ってください。

   [HP ソリューション センター] アイコンをダブルクリックして **[設定]**、**[その他の設定]** の順にクリックし、**[ネットワーク ツールボックス]**、**[ワイヤレス セットアップ ウィザード]** リンクの順に選択します。
3. コンピュータに HP Photosmart ソフトウェアが正しくインストールされており、以上の手順でも問題が解決しなかった場合、ネットワーク診断ツールを実行します。

   注記 この診断テストでは、本製品とコンピュータとを USB ケーブルで接続するよう指示される場合があります。本製品とコンピュータは互いに近い場所に置き、USB ケーブルをお手元にご用意ください。

ネットワーク診断ツールを実行するには

▲ ソリューション センターで、**[設定]**、**[その他の設定]**、**[ネットワーク ツールボックス]** の順にクリックします。**[ユーティリティ]** タブで、**[ネットワーク診断を実行]** をクリックします。

ネットワーク診断ツールを実行できなかったり、問題解決に至らなかった場合、次の項目を確認します。

1. コンピュータがネットワークに接続されていることを確認する
2. 製品がネットワークに接続されていることを確認する
3. ファイアウォール ソフトウェアが通信をブロックしていないかどうか確認する
4. 製品がオンラインで使用可能であることを確認する
5. HP デバイス検出ソフトウェアが実行中であることを確認する

手順 1:コンピュータがネットワークに接続されていることを確認する

有線 (Ethernet) 接続の状態を確認するには

▲ コンピュータで、ルーターの Ethernet ケーブルの差込口を見て、インジケータ ランプがオンになっているかどうか確認します。通常ランプは 2 つあり、1 つは点灯し、もう 1 つは点滅しています。
どのランプもオンにならなければ、コンピュータとルーターに Ethernet ケーブルを再度接続してみます。
それでもまだオンにならない場合、ルーターまたはコンピュータに問題があります。

ワイヤレス接続の状態を確認するには

1. コンピュータのワイヤレス機能がオンになっていることを確認します。
2. 固有のネットワーク名 (SSID) を使用しないと、お使いのワイヤレス コンピュータが、近隣で使われている別のネットワークにつながってしまう可能性があります。次の手順で、コンピュータが自分のネットワークにつながっているかどうかを確認することができます。
   a. オペレーティング システムに応じて、次の操作を行います。
   - **Windows XP: [スタート]** ボタンをクリックし、**[コントロール パネル]**、**[ネットワーク接続]**、**[表示/詳細]** の順に選択します。
     または
     Windows XP: [スタート] ボタンをクリックし、**[設定]**、**[コントロール パネル]**、**[ネットワーク接続]**、**[表示/詳細]** の順に選択します。
   - **Windows Vista: [スタート]** ボタンをクリックし、**[コントロール パネル]**、**[ネットワーク状態とタスクの表示]** の順に選択します。

次の手順に進んでもネットワークのダイアログ ボックスは開いておきます。

b. 電源コードをワイヤレス ルーターから取り外します。コンピュータの接続状態が **未接続** に変わるはずです。

c. 電源コードをワイヤレス ルーターに再び差し込みます。コンピュータの接続状態が **接続** に変わるはずです。

お使いのコンピュータをネットワークに接続できない場合、ネットワークを設定した担当者またはルーターの製造元に問い合わせてください。ルーターまたはコンピュータのハードウェアに問題がある可能性があります。

インターネットに接続できる場合、HP ネットワーク アシスタント www.hp.com/sbso/wireless/tools-setup にアクセスし、ネットワークのセットアップについてお問い合わせいただくこともできます。

手順 2:HP Photosmart がネットワークに接続されていることを確認する

製品がコンピュータと同じネットワークに接続されていない場合、ネットワークを介して製品を使用することはできません。このセクションで説明する手順に従って、製品が正しいネットワークにアクティブに接続されているかどうか確認してください。

A:製品がネットワークに接続されていることを確認する

製品がネットワークに接続されているかどうか確認するには

▲ 製品が有線 (Ethernet) ネットワークに接続されている場合、製品背面にある RJ-45 Ethernet ジャックの上下にある 2 つのインジケータ ランプを確認します。このランプは以下の状況を示します。

- **上部のランプ**:黄色のランプが点滅している場合、製品はネットワーク経由でデータを送信または受信中でです。
- **下部のランプ**:このランプが緑に点灯している場合、製品はネットワークに正しく接続されていて、通信は確立しています。ランプが消えている場合、ネットワークに接続されていません。

▲ 製品がワイヤレス ネットワークに接続されている場合、製品のネットワーク構成ページを印刷し、ネットワークの状態と URL を確認します。

ネットワーク構成ページを印刷するには

a. **セットアップ** ボタンを押します。

b. **ネットワーク** が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。

c. **[ネットワーク設定を表示]** が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
d. **[ネットワーク設定ページの印刷]** が選択されるまで下矢印ボタンを押し続け、**OK** を押します。
ネットワーク構成ページが印刷されます。

ネットワーク状態	• ネットワーク状態が**準備完了**の場合、製品はネットワークにアクティブに接続されています。 • ネットワーク状態が**オフライン**の場合、製品はネットワークに接続されていません。**ワイヤレス ネットワーク テスト** を実行して (「ネットワーク トラブルシューティング」の最初に記載された手順を使用)、画面に表示される指示に従ってください。
組み込み Web サーバの URL	ここで表示される URL はルータによって製品に割り当てられたネットワーク アドレスです。このアドレスは手順 2 で必要です。

B:HP Photosmart Premium Fax C309 series ホーム ページにアクセスできるかどうか確認する

コンピュータと HP Photosmart 両方のネットワーク接続が確立すると、これらが同一のネットワーク上にあるかどうかを HP Photosmart Premium Fax C309 series ホームページにアクセスして確認することができます(このホームページは HP Photosmart に埋め込まれた Web ページです)

HP Photosmart Premium Fax C309 series ホーム ページにアクセスするには

▲ Internet Explorer など、通常使う Web ブラウザを開いてインターネットにアクセスします。**アドレス ボックス** に、ネットワーク構成ページに記載されている製品の URL を入力します (例: http://192.168.1.101)。
HP Photosmart Premium Fax C309 series ホーム ページが表示されます。

注記 ブラウザでプロキシ サーバーを使用している場合は、組み込み Web サーバにアクセスする前に無効にしておいてください。

HP Photosmart Premium Fax C309 series ホームページにアクセスできる場合、製品をネットワークを介してスキャンや印刷などに使用してみて、ネットワークのセットアップが正しいかどうか確認します。

HP Photosmart Premium Fax C309 series ホームページにアクセスできなかったり、ネットワークを介してまだ製品を使用できない場合、ファイアウォールに関する次のセクションに進んでください。

手順 3:ファイアウォール ソフトウェアが通信をブロックしていないかどうか確認する

HP Photosmart Premium Fax C309 series ホームページにアクセスできなかったり、コンピュータ HP Photosmart Premium Fax C309 series の両方が同一ネットワークに確実に接続されている場合、ファイアウォール セキュリティ ソフトウェアが通信をブロックしている可能性があります。コンピュータで実行中のすべてのファイアウォール セキュリティ ソフトウェアをオフにしてから、HP Photosmart Premium Fax C309 series ホームページに再度アクセスしてください。ホームページにアクセスできたら、印刷やスキャンなどに HP Photosmart Premium Fax C309 series を使用してみます。

ホームページにアクセスでき、ファイアウォールをオフにした状態で HP Photosmart Premium Fax C309 series を使用する場合、コンピュータと HP Photosmart Premium Fax C309 series がネットワーク上で互いに通信できるように、ファイアウォール設定を再構成する必要があります。詳細については、 18 ページの [HP 製品で動作するようにファイアウォールを構成する]をご覧ください。

HP Photosmart Premium Fax C309 series ホームページにはアクセスできるが、ファイアウォールをオフにした状態でも HP Photosmart Premium Fax C309 series を使用できない場合、手順 4 および 5 に進みます。

手順 4:製品がオンラインで使用可能であることを確認する

HP Photosmart ソフトウェアをインストールしている場合、製品が一時停止またはオフラインのため使用不可になっていないかどうか、コンピュータから製品の状態を確認することができます。

プリンタの状態を確認するには

1. オペレーティング システムに応じて、次のいずれかの操作を行います。
   - **Windows XP**:**[スタート]** ボタンをクリックし、**[プリンタと FAX]**、**[表示/詳細]** の順に選択します。
   - **Windows Vista**:**[スタート]** ボタンをクリックし、**[コントロール パネル]**、**[プリンタと FAX]** の順に選択します。
2. プリンタの状態に応じて、次のいずれかの操作を行います。
   - **オフライン** 状態の場合、製品を右クリックし **[プリンタをオンラインで使用する]** を選択します。
   - **一時停止** 状態の場合、製品を右クリックし **[印刷の再開]** を選択します。
3. ネットワーク上で製品を使ってみます。

上記の手順を実行して製品が使用可能になっても、使用に伴いこのような現象がまだ続く場合、ファイアウォールが妨害している可能性があります。詳細については、 18 ページの [HP 製品で動作するようにファイアウォールを構成する]を参照してください。ネットワークを介して製品をまだ使用できない場合、次のセクションに進んで別の解決方法をご覧ください。

手順 5:HP ネットワーク デバイス サポート サービスが実行中であることを確認する

HP ネットワーク デバイス サポート サービスを再起動するには

1. 印刷待ちのすべての印刷ジョブを削除します。
2. オペレーティング システムに応じて、次のいずれかの操作を行います。
   - **Windows XP**:**[スタート]** をクリックして、**[マイ コンピュータ]** を右クリックし、**[管理]** をクリックします。**[サービスとアプリケーション]** をダブルクリックし、**[サービス]** を選択します。
   - **Windows Vista**:**[スタート]** をクリックして、**[コンピュータ]** を右クリックし、**[管理]** をクリックします。**[サービスとアプリケーション]** をダブルクリックし、**[サービス]** を選択します。
3. サービス一覧を下にスクロールし、**[HP ネットワーク デバイス サポート]** を右クリックし、**[再起動]** を選択します。
4. サービスが再起動したら、ネットワーク上でもう一度製品を使ってみます。

ネットワークを介して製品を使用できる場合、ネットワーク セットアップは正しく行われています。

ネットワークを介して製品をまだ使用できなかったり、ネットワークを介して使用するために、このような手順を定期的に実行しなければならない場合、ファイアウォールが通信を妨害している可能性があります。詳細については、18 ページの [HP 製品で動作するようにファイアウォールを構成する]を参照してください。

それでもまだ使用できない場合、ネットワーク構成またはルーターに問題がある可能性があります。ネットワークをセットアップした担当者またはルーターの製造元にお問い合わせください。

ファクスのトラブルシューティング

このセクションでは、次のようなファクスの問題を解決します。

本製品でファクスを送受信するときに問題が発生する

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が

解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決方法 1:製品がファクス用に正しくセットアップされていることを確認する
- 解決方法 2:製品の電源をオンにする
- 解決方法 3:正しい電話コードを使用していることを確認する
- 解決方法 4:他のオフィス機器が正しく接続されていることを確認する
- 解決方法 5:スプリッターをはずす
- 解決方法 6:壁側のモジュラージャックが正しく接続されていることを確認する
- 解決方法 7:電話コードのノイズを確認する
- 解決方法 8:内線電話や他の電話機器をその電話線上でを使用していないことを確認してください。
- 解決方法 9:製品がアナログ電話回線に接続されていることを確認する
- 解決方法 10:DSL サービスを使用している場合、DSL フィルタを取り付けていることを確認する
- 解決方法 11:DSL サービスを使用している場合、DSL モデムが正しく接地されているかを確認する
- 解決方法 12:PBX または ISDN コンバータを使用している場合、ファクスおよび電話用に指定されたポートを使用していることを確認する
- 解決方法 13:エラーメッセージを確認し解決する
- 解決方法 14:PBX、FoIP、ISDN コンバーターを使用している場合、ファクスの通信速度を下げます。
- 解決方法 15:IP 電話を使用してインターネット経由でファクスを送信している場合は、後で再送信する

解決方法 1:製品がファクス用に正しくセットアップされていることを確認する

解決方法: 同じ電話回線上の機器やサービスに基づき、製品をファクス用に正しくセットアップしていることを確認します。詳細については、22 ページの [HP Photosmart でファクスをセットアップする]をご覧ください。

次に、ファクス テストを実行して、製品の状態を確認し、ファクス機能のセットアップが正しく行われていることを確認します。

コントロール パネルからファクス機能のセットアップをテストするには

1. 給紙トレイに、A4 サイズの未使用の白い普通紙をセットします。
2. **セットアップ** を押してください。



3. [**ツール**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
4. [**ファクス テストを実行**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   HP Photosmart のディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。
5. レポートを確認します。
   - テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
   - テストに失敗した場合は、レポートを参照して問題の解決方法を確認してください。
6. HP Photosmart からファクス レポートを取り出した後、**OK** を押します。
   必要ならば、見つかった問題を解決して、テストを再実行します。

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認してください。

詳細については、次を参照してください。

103 ページの [ファクス テストに失敗した]

原因: 製品がファクス用に正しくセットアップされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 2:製品の電源をオンにする

解決方法: 製品のディスプレイを見てください。ディスプレイに何も表示されず、[**オン**] ランプが点灯していない場合は、電源が入っていません。電源ケーブルが電源コンセントにきちんと差し込まれていることを確認してください。[**オン**] ボタンを押して、本製品の電源をオンにします。

原因: 製品の電源がオフです。

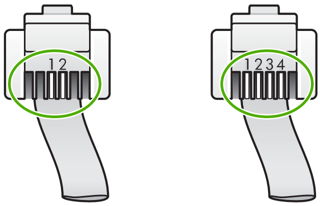
この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 3:正しい電話コードを使用していることを確認する

解決方法

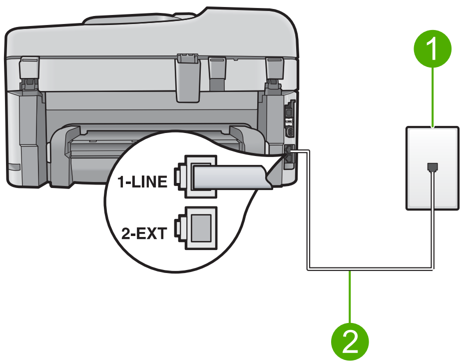
> 注記　この解決策は、2 線式電話コードが製品に同梱されている次の国または地域にのみ適用されます。アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、コロンビア、ギリシャ、インド、インドネシア、アイルランド、日本、韓国、ラテン アメリカ、マレーシア、メキシコ、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スペイン、台湾、タイ、米国、ベネズエラ、ベトナム。

このコードは専用の 2 線式電話コードです。オフィスで一般的に見られる 4 線式電話コードとは異なります。コードの端を確認して、下図に示されている 2 種類のコードと比較してください。



製品付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックに接続していることを確認してください。

下図のように、2 線式電話コードの一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャックに接続します。



1	壁側のモジュラージャック
2	製品付属の電話コードを使用

4 線式コードを使用している場合は、それを取り外し、付属の 2 線式コードを製品背面の 1-LINE と書かれたポートに接続します。

製品に 2 線式電話コード アダプタが付属している場合、付属の 2 線式電話コードが短すぎるときには、4 線式電話コードにそのアダプタを装着して使用することができます。2 線式電話コード アダプタを製品背面にある 1-LINE と書かれたポートに取り付けます。4 線式電話コードをアダプタの空きポートと壁側のモジュラージャックに接続します。2 線式電話コード アダプタの使用方法については、付属のマニュアルを参照してください。

セットアップの詳細については、製品付属の説明書を参照してください。

原因:　接続に使用された電話コードが正しくありません。または、電話コードが間違ったポートに接続されています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

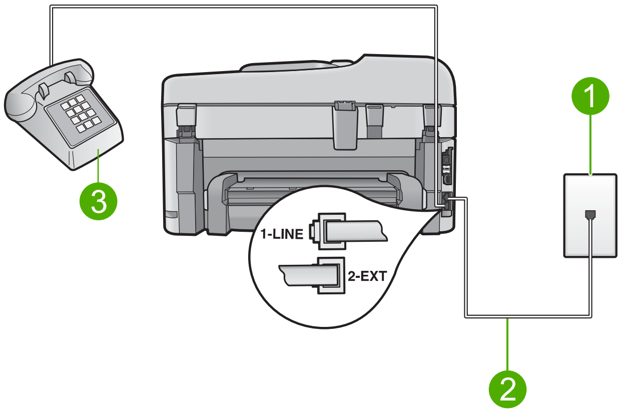
解決方法 4:他のオフィス機器が正しく接続されていることを確認する

解決方法

注記　この解決策は、2 線式電話コードが製品に同梱されている次の国または地域にのみ適用されます。アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、コロンビア、ギリシャ、インド、インドネシア、アイルランド、日本、韓国、ラテン アメリカ、マレーシア、メキシコ、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スペイン、台湾、タイ、米国、ベネズエラ、ベトナム。

製品が壁側のモジュラージャックに正しく接続されていること、および製品と電話回線を共有するその他の機器および設備が正しく接続されていることを確認してください。

壁側のモジュラージャックと接続するには、製品背面にある 1-LINE と書かれたポートを使用します。下図のように、留守番電話や電話機などその他の機器と接続するには、2-EXT と書かれたポートを使用します。



1	壁側のモジュラージャック
2	製品付属の電話コードを使用
3	電話機 (オプション)

セットアップの詳細については、製品付属の説明書を参照してください。

原因: その他のオフィス機器 (留守番電話や電話機など) が製品に対して正しくセットアップされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 5:スプリッターをはずす

解決方法: 電話回線スプリッターがファクス使用時の問題の原因となることがあります(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを使用している場合は、それを外して製品を直接壁のモジュラージャックに接続してみてください。

原因: 電話回線スプリッターを使用しています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 6:壁側のモジュラージャックが正しく接続されていることを確認する

解決方法: 正常に機能する電話機と電話コードを、製品用に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。発信音が聞こえない場合、電話会社にお問い合わせください。

原因: 壁側のモジュラージャックが正しく機能していません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 7:電話コードのノイズを確認する

解決方法: 電話機を壁側のモジュラージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。障害の原因が電話回線のノイズの場合は、送信者にファクスの再送信を依頼して

ください。2 回目の印刷品質は 1 回目の品質よりも向上することがあります。問題が解消されない場合は、**[エラー補正モード]** (ECM) をオフにして、電話会社に連絡してください。

コントロール パネルで ECM 設定を変更するには

1. **セットアップ** を押してください。

2. **[ファクスの詳細設定]** がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   [ファクスの詳細設定] メニューが表示されます。
3. **[エラー補正モード]** がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   [エラー補正モード] メニューが表示されます。
4. 下矢印ボタンを押して **[オフ]** または **[オン]** をハイライト表示します。
5. **OK** を押します。

原因: 電話回線の接続ノイズが発生しています。電話回線の音質が悪い (ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 8:内線電話や他の電話機器をその電話線上でを使用していないことを確認してください。

解決方法: 内線電話 (同じ電話回線を使用している電話で、製品に接続されていないもの) またはその他の機器が使用中でなく、受話器が外れていないことを確認してください。内線電話の受話器が外れている場合や、コンピュータのモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

原因: 製品と同一電話回線にある他の機器が使用中であった可能性があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 9:製品がアナログ電話回線に接続されていることを確認する

解決方法: 製品をアナログ電話回線に接続していることを確認してください。アナログ電話回線に接続していないと、ファクスを送受信できません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。製品をアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。

> **注記** ご使用の電話回線がアナログかデジタルか分からない場合は、サービス プロバイダにお問い合わせください。

原因: 製品が、デジタル電話用にセットアップされた壁側のモジュラージャックに接続されていた可能性があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 10:DSL サービスを使用している場合、DSL フィルタを取り付けていることを確認する

解決方法: DSL サービスの使用時は、DSL フィルタが接続されていることを確認してください。接続されていないと、ファクスを使用することができません。DSL サービスでは、製品と干渉しファクスの送受信を妨害するデジタル信号が電話回線で発信されます。DSL フィルタは、このデジタル信号を除去して、製品が電話回線と正しく交信できるようにします。

フィルタが接続済みであるかの確認は、電話回線の音または発信音を聞いてください。電話回線でノイズまたは静電ノイズが聞こえる場合、DSL フィルタが設置されていないか、または設置方法が正しくありません。DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。DSL フィルタを入手済みの場合、正しく接続されていることを確認してください。

原因: 製品が DSL サービスと同じ電話回線を使用しており DSL フィルタが正しく接続されていない可能性があります

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 11:DSL サービスを使用している場合、DSL モデムが正しく接地されているかを確認する

解決方法: DSL モデムが正しく接地されていない場合、電話回線にノイズが発生することがあります。電話回線の音質が悪い (ノイズがある)と、ファクスの使用時に問題が発生することがあります。電話機を壁側のモジュラージャックに接続して、静的ノイズなどのノイズの有無を聞き取ると、電話回線の音質を確認できます。

ノイズが聞こえたら、DSL モデムをオフにしてください。

> **注記** DSL モデムをオフにする方法については、DSL プロバイダにお問い合わせください。

少なくとも 15 分間は電源を切って、その後 DSL のモデムの電源を再度入れなおします。
再びダイヤルトーンを聞きます。

- ダイヤルトーンがはっきり聞こえる (ノイズや空電雑音がない) 場合は、ファクスを送受信してみてください。

  注記 今後、電話回線で再び雑音が聞こえる場合があります。本製品でファクスの送受信ができない場合は、この手順を繰り返してください。

- 電話回線のノイズが消えない場合、電話会社に連絡してください。

原因: 製品が、DSL サービスと同じ電話回線を使用しており、DSL モデムが正しく接地されていない可能性があります。
この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 12:PBX または ISDN コンバータを使用している場合、ファクスおよび電話用に指定されたポートを使用していることを確認する

解決方法: 製品がファクスと電話用のポートに接続されていることを確認します。また、ターミナル アダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチ タイプに設定されていることも確認してください。

注記 ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。ポートには、"multi-combi" などのようなラベルが付けられています。

PBX 電話システムまたは ISDN 回線で製品を使用するための設定方法については、製品付属の説明書を参照してください。
原因: PBX または ISDN コンバータ/ターミナル アダプタを使用しています。
この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 13:エラーメッセージを確認し解決する

解決方法: ディスプレイまたはコンピュータで、問題とその解決法のエラー メッセージを確認してください。エラーが解決するまで、ファクスの送受信をすることができません。
HP ソリューション センター の **[ステータス]** をクリックして、製品の状態を確認することができます。
原因: 他の処理が原因で、エラーが発生しました。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 14:PBX、FoIP、ISDN コンバーターを使用している場合、ファクスの通信速度を下げます。

解決方法: ファクスの送受信を現在の設定よりも遅い速度で実行する必要があります。次のいずれかを使用する場合は、[**ファクス速度**] を [**標準 (14400)**] または [**おそい (9600)**] に設定してみます。

- インターネット電話サービス
- PBX システム
- FoIP (Fax over IP)
- ISDN サービス

コントロール パネルからファクス速度を設定するには

1. **セットアップ** を押してください。



2. [**ファクスの詳細設定**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
3. [**ファクス速度**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
4. 下矢印ボタンを押して次のいずれかの設定を選択し、**OK** を押します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
[**はやい (33600)**]	v.34 (33600 ボー)
[**標準 (14400)**]	v.17 (14400 ボー)
[**おそい (9600)**]	v.29 (9600 ボー)

原因: [**ファクス速度**] 設定が速すぎます。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 15:IP 電話を使用してインターネット経由でファクスを送信している場合は、後で再送信する

解決方法: 後で再度ファクスを送信してみてください。また、お使いのインターネット サービス プロバイダが FoIP をサポートしていることを確認してください。

問題が解決しない場合、インターネット サービス プロバイダに連絡してください。

原因: IP 電話を使ってインターネット経由でファクスを送信していますが、転送に問題が発生しました。

本製品でファクスの受信はできるが、送信ができない

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決方法 1:製品がファクス用に正しくセットアップされていることを確認する
- 解決方法 2:ファクス番号を確認する
- 解決方法 3:ファクス番号をゆっくりダイアルする
- 解決方法 4:受信側のファクス機に問題がないか、確認する

解決方法 1:製品がファクス用に正しくセットアップされていることを確認する

解決方法: 同じ電話回線上の機器やサービスに基づき、製品をファクス用に正しくセットアップしていることを確認します。詳細については、22 ページの [HP Photosmart でファクスをセットアップする]をご覧ください。

次に、ファクス テストを実行して、製品の状態を確認し、ファクス機能のセットアップが正しく行われていることを確認します。

コントロール パネルからファクス機能のセットアップをテストするには

1. 給紙トレイに、A4 サイズの未使用の白い普通紙をセットします。
2. **セットアップ** を押してください。



3. [**ツール**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
4. [**ファクス テストを実行**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
HP Photosmart のディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

5. レポートを確認します。
    - テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
    - テストに失敗した場合は、レポートを参照して問題の解決方法を確認してください。
6. HP Photosmart からファクス レポートを取り出した後、**OK** を押します。
   必要ならば、見つかった問題を解決して、テストを再実行します。

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認してください。

詳細については、次を参照してください。

103 ページの [ファクス テストに失敗した]

原因: プリンタがファクス用に正しくセットアップされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 2: ファクス番号を確認する

解決方法: 入力したファクス番号とその形式が間違っていないか確認してください。たとえば、電話システムによっては番号の最初に「9」を加えてダイヤルする必要があります。

電話回線で PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線用の番号をダイヤルしていることを確認してください。

原因: ファクス送信の際に入力したファクス番号の形式が正しくありません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 3: ファクス番号をゆっくりダイアルする

解決方法: ダイアルのペースを遅くするため、番号の間に間隔を置いてダイヤルします。たとえば、電話番号をダイヤルする前に外線にアクセスする必要がある場合、外線番号の後ろに間隔を挿入してください。ダイヤルする番号が 95555555 で、9 が外線へのアクセス番号である場合、9-555-5555 のように間隔を挿入します。9-555-5555. 入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 ([**-**]) が表示されるまで、キーパッド (**アスタリスク**で表示)でシンボル ボタンを押します。

ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信できます。これにより、ダイヤル時に電話回線の音を聞くことができます。ダイヤルのペースを設定し、ダイヤル時にプロンプトに応答できます。

詳細については、次を参照してください。

63 ページの [基本的なファクスの送信]

原因: ダイヤルする速度が速すぎるか、またはダイヤルの間隔が短すぎます。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 4:受信側のファクス機に問題がないか、確認する

解決方法: 電話からファクス番号をダイヤルし、ファクス トーンを聞いてみてください。ファクス トーンが聞こえない場合は、受信側のファクス機の電源が入っていなかったり、接続されていなかったりする場合があります。また、ボイス メール サービスが、受信側の電話回線を妨害している場合もあります。受信者に、受信側のファクス機に問題がないか確認するように依頼してください。

原因: 受信側のファクス機に問題があります。

本製品で手動によるファクスの送信がうまくできない

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決方法 1:受信側のファクス機が手動ファクスを受信できることを確認する
- 解決方法 2:電話を正しいポートに接続する
- 解決方法 3:ファクストーンが聞こえてから 3 秒以内にファクス送信をスタートする
- 解決方法 4:ファクス速度をおとす

解決方法 1:受信側のファクス機が手動ファクスを受信できることを確認する

解決方法: 受信者に、受信側のファクス機がファクスを手動で受信できるか確認してください。

原因: 相手先のファクス機がカラーファクスに対応していません。

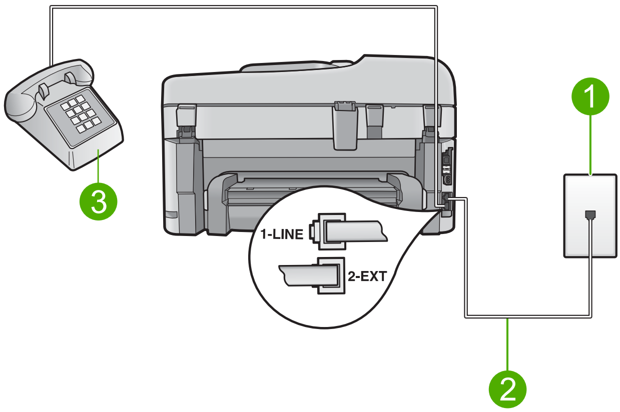
この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 2:電話を正しいポートに接続する

解決方法

注記　この解決策は、2 線式電話コードが製品に同梱されている次の国または地域にのみ適用されます。アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、コロンビア、ギリシャ、インド、インドネシア、アイルランド、日本、韓国、ラテン アメリカ、マレーシア、メキシコ、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スペイン、台湾、タイ、米国、ベネズエラ、ベトナム。

ファクスを手動で送信するには、下図のように、製品背面にある 2-EXT と書かれたポートに電話機を直接接続してください。



1	壁側のモジュラージャック
2	製品付属の電話コードを使用
3	電話

製品にお使いの電話機を接続してセットアップする方法については、製品付属の説明書を参照してください。

原因:　ファクスを実行するために使用する電話機が製品に直接接続されていません。または、接続が正しくありません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 3:ファクストーンが聞こえてから 3 秒以内にファクス送信をスタートする

解決方法:　手動でファクスを送信する場合、受信側のファクス トーンが聞こえてから 3 秒以内に **ファクス スタート** を押してください。3 秒を超えると送信できません。

原因:　ファクス トーンが聞こえてから 3 秒以内に **ファクス スタート** が押されませんでした。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 4:ファクス速度をおとす

解決方法:　ファクスの送受信を現在の設定よりも遅い速度で実行する必要があります。次のいずれかを使用する場合は、[**ファクス速度**] を [**標準 (14400)**] または [**おそい (9600)**] に設定してみます。

- インターネット電話サービス
- PBX システム
- FoIP (Fax over IP)
- ISDN サービス

コントロール パネルからファクス速度を設定するには

1. **セットアップ** を押してください。



2. [**ファクスの詳細設定**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
3. [**ファクス速度**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
4. 下矢印ボタンを押して次のいずれかの設定を選択し、**OK** を押します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
[**はやい (33600)**]	v.34 (33600 ボー)
[**標準 (14400)**]	v.17 (14400 ボー)
[**おそい (9600)**]	v.29 (9600 ボー)

原因:　[**ファクス速度**] 設定が速すぎた可能性があります。

ファクス トーンが留守番電話に録音されている

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

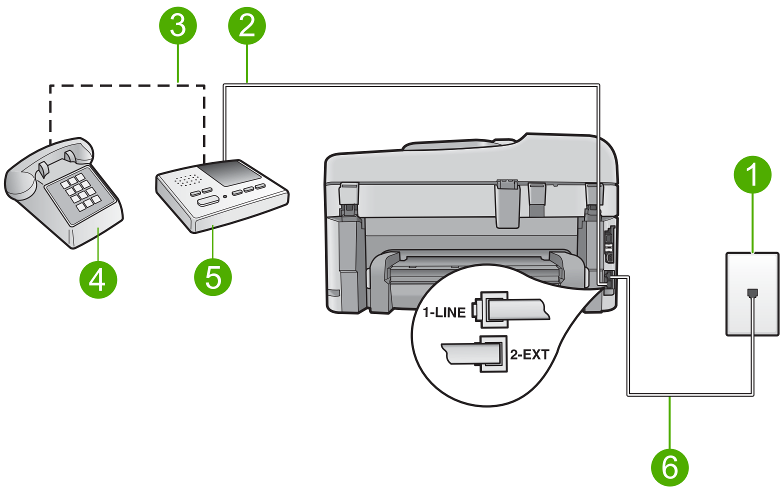
- 解決方法 1:留守番電話が、適切に設定されていることを確認してください。
- 解決方法 2:ファクスに自動的に応答するように製品を設定する

解決方法 1:留守番電話が、適切に設定されていることを確認してください。

解決方法

注記　この解決策は、2 線式電話コードが製品に同梱されている次の国または地域にのみ適用されます。アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、コロンビア、ギリシャ、インド、インドネシア、アイルランド、日本、韓国、ラテン アメリカ、マレーシア、メキシコ、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スペイン、台湾、タイ、米国、ベネズエラ、ベトナム。

ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、下図のように、2-EXT と書かれたポートを使用して、留守番電話を製品に直接接続してください。



1	壁側のモジュラージャック
2	留守番電話の IN ポートへの接続
3	留守番電話の OUT ポートへの接続
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	製品付属の電話コードを使用

製品のファクス機能が自動受信に設定されていることと応答呼出し回数設定が適切であることを確認してください。応答呼出し回数は、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。留守番電話の応答回数と応答呼び出し回数が同じ回数に設定されていると、電話とファクスの

両方が着信に応答してしまうため、ファクス トーンが留守番電話に録音されます。

留守番電話の呼出し回数を少なくし、製品の呼出し回数を最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)この設定では、留守番電話が電話に応答し、製品が電話回線を監視します。製品がファクス トーンを検出した場合は、ファクスを受信します。音声の場合には、留守番電話が着信メッセージを録音します。

留守番電話をお使いの場合に製品をセットアップする方法については、22 ページの [HP Photosmart でファクスをセットアップする] を参照してください。

原因: 留守番電話と製品の設定が正しく行われていないか、または応答呼び出し回数が正しくありません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 2:ファクスに自動的に応答するように製品を設定する

解決方法: **[自動応答]** をオンにして、着信を自動的に受信するように製品を設定してください。このオプションがオフの場合、製品は受信ファクスを監視しないため、ファクスは受信されません。この場合、留守番電話がファクスに応答してしまうため、ファクス トーンが留守番電話に録音されます。

留守番電話が接続されている場合の設定方法については、製品付属の説明書を参照してください。

原因: 製品が手動でファクスを受信するように設定されているため、受信ファクスに応答しません。受信ファクスに応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、製品はファクスを受信せず、留守番電話にファクス トーンが録音されます。

本製品でファクスの送信はできるが、受信ができない

問題を解決するために以下の解決方法を試してください。解決方法は、解決する可能性が最も高いものから順に記載されています。最初の解決方法で問題が解決しない場合は、問題が解決するまで残りの解決方法を試し続けてください。

- 解決方法 1:製品がファクス用に正しくセットアップされていることを確認する
- 解決方法 2:自動応答設定を確認する
- 解決方法 3:ファクスの着信に手動で応答するように製品を設定する
- 解決方法 4:製品と同一電話線上にコンピュータのダイヤルアップ モデムがある場合、モデムのソフトウェアがファクスを妨害していないことを確認する
- 解決方法 5:製品と同一電話回線上に留守番電話がある場合、新しい発信メッセージを録音する

トラブルシューティングとサポート

- 解決方法 6:製品と同一電話回線上に留守番電話がある場合、正しいポートに接続されていることを確認する
- 解決方法 7:着信識別サービスを利用している場合、着信識別設定がファクス番号の呼び出し音のパターンと一致していることを確認する
- 解決方法 8:着信識別サービスを使用していない場合は、[着信識別] 設定が [すべての呼び出し] になっていることを確認する
- 解決方法 9:電話回線上の他の機器がファクス信号を低下していないことを確認する
- 解決方法 10:製品のメモリをクリアする
- 解決方法 11:ディスプレイのエラーメッセージを確認する

解決方法 1:製品がファクス用に正しくセットアップされていることを確認する

解決方法: 同じ電話回線上の機器やサービスに基づき、製品をファクス用に正しくセットアップしていることを確認します。詳細については、22 ページの [HP Photosmart でファクスをセットアップする]をご覧ください。

次に、ファクス テストを実行して、製品の状態を確認し、ファクス機能のセットアップが正しく行われていることを確認します。

コントロール パネルからファクス機能のセットアップをテストするには

1. 給紙トレイに、A4 サイズの未使用の白い普通紙をセットします。
2. **セットアップ** を押してください。

3. [**ツール**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
4. [**ファクス テストを実行**] がハイライト表示するまで下矢印ボタンを押し、次に **OK** を押します。
   HP Photosmart のディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。

5. レポートを確認します。
   - テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
   - テストに失敗した場合は、レポートを参照して問題の解決方法を確認してください。
6. HP Photosmart からファクス レポートを取り出した後、**OK** を押します。
   必要ならば、見つかった問題を解決して、テストを再実行します。

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認してください。

詳細については、次を参照してください。

103 ページの [ファクス テストに失敗した]

原因: プリンタがファクス用に正しくセットアップされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 2:自動応答設定を確認する

解決方法: オフィスのセットアップによっては、受信ファクスに自動応答するように製品を設定できる場合があります。オフィスの設定に適した推奨応答モードについては、製品付属の説明書を参照してください。

[**自動応答**] をオフにしておく場合は、ファクスを受信するときに**ファクス スタート** を押す必要があります。

原因: [**自動応答**] がオフのため、製品は受信ファクスに応答しません。ファクス着信に直接応答してください。そうしないとファクスを受信できなくなります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 3:ファクスの着信に手動で応答するように製品を設定する

解決方法: ファクスの着信に手動で応答するように製品を設定します。ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。

ボイス メール サービスを利用している場合に製品を使用するための設定方法については、付属の説明書を参照してください。

原因: ファクスと同じ電話番号でボイス メール サービスを利用しています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 4:製品と同一電話線上にコンピュータのダイヤルアップ モデムがある場合、モデムのソフトウェアがファクスを妨害していないことを確認する

解決方法: 製品と同じ電話回線上にコンピュータのダイヤルアップ モデムがある場合は、モデムに付属のソフトウェアが、ファクスを自動受信するような設定になっていないことを確認してください。ファクスを自動受信するよう設定されたモデムは、すべての受信ファクスを受け取るため、自動的に電話回線を引き継ぐので、製品がファクス呼び出しを受信できなくなります。

原因: 製品と同じ電話回線でコンピュータ モデムを使用しています。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 5:製品と同一電話回線上に留守番電話がある場合、新しい発信メッセージを録音する

解決方法: 留守番電話の接続を解除し、ファクスを受信してみます。この状態でファクスの受信に成功した場合は、留守番電話が原因である可能性があります。留守番電話をもう一度接続し、発信メッセージを録音し直します。

- 約 10 秒の長さのメッセージを録音します。
- メッセージを録音するときには、低い音量で、ゆっくりと話してください。
- 音声メッセージの後、沈黙した状態で 5 秒以上録音を続けます。
- この沈黙時間を録音するときには、バックグラウンド ノイズが入らないよう注意します。

原因: 製品と同じ電話回線上に留守番電話がある場合は、以下のいずれかの問題が発生している可能性があります。

- 発信メッセージが長すぎる、または発信メッセージの音量が大きすぎるために がファクス トーンを検出できず、それが原因で送信元のファクス機が切断されています。
- 製品がファクス トーンを検出できるだけの充分な時間が、留守番電話の発信メッセージの後にありません。この問題は、デジタル留守番電話の場合に最もよく発生します。

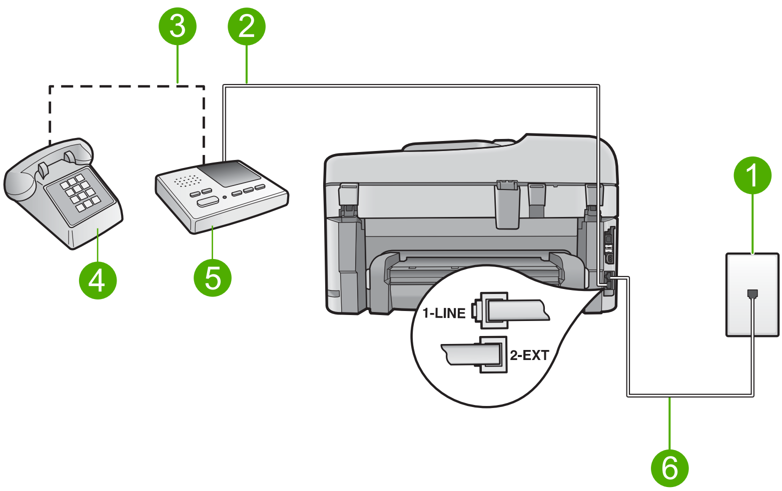
この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 6:製品と同一電話回線上に留守番電話がある場合、正しいポートに接続されていることを確認する

解決方法

注記　この解決策は、2 線式電話コードが製品に同梱されている次の国または地域にのみ適用されます。アルゼンチン、オーストラリア、ブラジル、カナダ、チリ、中国、コロンビア、ギリシャ、インド、インドネシア、アイルランド、日本、韓国、ラテン アメリカ、マレーシア、メキシコ、フィリピン、ポーランド、ポルトガル、ロシア、サウジアラビア、シンガポール、スペイン、台湾、タイ、米国、ベネズエラ、ベトナム。

ファクスと同じ電話回線で留守番電話を使用する場合、下図のように、2-EXT と書かれたポートを使用して、留守番電話を製品に直接接続してください。また留守番電話と製品の両方に対して、適切な呼び出し回数を設定します。



1	壁側のモジュラージャック
2	留守番電話の IN ポートへの接続
3	留守番電話の OUT ポートへの接続
4	電話機 (オプション)
5	留守番電話
6	製品付属の電話コードを使用

製品のファクス機能が自動受信に設定されていることと応答呼出し回数設定が適切であることを確認してください。製品の応答呼出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。留守番電話の呼び出し回数を少なくし、製品の呼び出し回数を最大数に設定します(呼び

出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)この設定では、留守番電話が電話に応答し、製品が電話回線を監視します。製品がファクス トーンを検出した場合は、ファクスを受信します。音声の場合には、留守番電話が着信メッセージを録音します。

セットアップする方法については、22 ページの [HP Photosmart でファクスをセットアップする] を参照してください。

原因: 留守番電話が製品に対して適切にセットアップされていません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 7:着信識別サービスを利用している場合、着信識別設定がファクス番号の呼び出し音のパターンと一致していることを確認する

解決方法: ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊な場合 (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している場合) は、それに合致するように製品の [**応答呼出し音のパターン**] 設定を確認してください。たとえば、電話会社からファクス番号に 2 回の呼び出し音パターンが割り当てられている場合は、[**応答呼出し音のパターン**] 設定として [**呼び出し 2 回**] が選択されていることを確認します。

> **注記** 短音と長音を交互に繰り返すパターンなど、本製品では一部の呼び出し音パターンを認識することができません。このようなタイプの呼び出し音パターンを使っているときに問題が生じる場合は、電話会社に、交互型でない呼び出し音パターンを割り当てを依頼してください。

着信識別サービスを使用していない場合は、製品の [**応答呼出し音のパターン**] 設定が [**すべての呼び出し音**] になっていることを確認します。

原因: ファクス用電話番号の呼び出し音のパターンが特殊なため (電話会社を通じて着信識別サービスを使用している)、製品の [**応答呼出し音のパターン**] 設定が合致していません。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 8:着信識別サービスを使用していない場合は、[着信識別] 設定が [すべての呼び出し] になっていることを確認する

解決方法: 着信識別サービスを使用していない場合は、製品の [**応答呼出し音のパターン**] 設定が [**すべての呼び出し音**] になっていることを確認します。

原因: [**応答呼出し音のパターン**] 設定が [**すべての呼び出し音**] ではありません (着信識別サービスも使用していません)。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 9:電話回線上の他の機器がファクス信号を低下していないことを確認する

解決方法: 製品が、留守番電話やコンピュータ モデム、マルチポート スイッチ ボックスなど、その他のタイプの電話機器と同じ電話回線を共有している場合は、ファクスの信号レベルが低下することがあります。スプリッターを使ったり、別のケーブルをつないで電話コードを延長しても信号レベルは低下します。ファクスの信号レベルが低下すると、ファクスの受信に問題が発生する場合があります。

- スプリッターまたは延長ケーブルを使用している場合は、それを外して製品を直接壁のモジュラージャックに接続してみてください。
- その他の機器が問題の原因となっているかどうかを調べるには、製品以外のすべての機器を電話回線から取り外して、ファクスを受信してください。他の機器を接続しないでファクスを正常に受信できた場合は、機器のいずれかが問題の原因になっています。機器を 1 つずつ追加し、問題の原因となっている機器を識別してください。

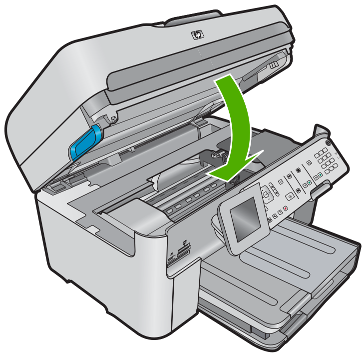
原因: ファクスの信号レベルが不十分であるため、ファクスの受信に問題が発生している可能性があります。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 10:製品のメモリをクリアする

解決方法: [**バックアップ ファクス受信**] がオンで製品にエラー状態がある場合は、メモリがまだ印刷されていないファクスでいっぱいになり、留守番電話を停止した可能性があります。製品がファクスを印刷するのを妨げるエラーが発生している場合は、コントロール パネルのディスプレイの表示を見て、エラーの内容を確認してください。確認事項：

- 製品がファクス用に正しくセットアップされている。詳細については、22 ページの [HP Photosmart でファクスをセットアップする]をご覧ください。
- 給紙トレイに用紙がある。
- 紙詰まりが発生していない。
- カートリッジ アクセス ドアが閉じている。開いている場合は、HP Photosmart にセットされている原稿をすべて取り出し、下図に示すようにカートリッジ アクセス ドアを閉じます。



- インク ホルダーの動きが妨げられていない。製品の電源をオフにし、インクホルダーをふさいでいるもの (梱包材など) を取り除いてから、電源を再度オンにします。

問題を解決してください。製品は、印刷されていないすべてのファクスを、メモリから自動的に印刷し始めます。メモリをクリアするため、製品をオフにして、メモリ内に保存されたファクスを削除することもできます。

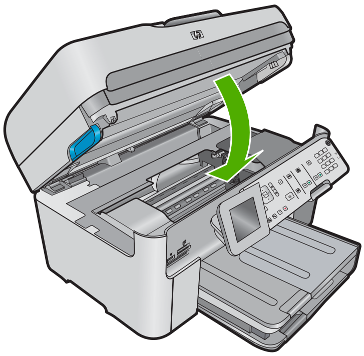
原因: 製品のメモリがいっぱいです。

この方法で問題が解決しなかった場合は、次の解決方法を試してください。

解決方法 11:ディスプレイのエラーメッセージを確認する

解決方法: 製品がファクスを印刷するのを妨げるエラーが発生している場合は、コントロール パネルのディスプレイの表示を見て、エラーの内容を確認してください。確認事項：

- プリンタの電源はオンになっている。[**オン**] ボタンを押して、製品の電源をオンにします。
- 製品がファクス用に正しくセットアップされている。詳細は、付属の説明書を参照してください。
- 給紙トレイに用紙がある。
- 紙詰まりが発生していない。
- インク ホルダーの動きが妨げられていない。製品の電源をオフにし、インクホルダーをふさいでいるもの (梱包材など) を取り除いてから、電源を再度オンにします。
- プリント カートリッジ ドアが閉じている。閉じていない場合下記のように、プリント カートリッジ ドアを閉じます。



注記　製品に調整メッセージが表示されている場合は、**OK** を押してメッセージをクリアし、ファクス受信を再開してください。

確認された問題を解決すると、製品は受信ファクスに応答できるようになります。

原因:　エラーが発生し、製品がファクスを受信することができず、[**バックアップ ファクス受信**] が [**オフ**] にセットされています。

ファクス テストに失敗した

コンピュータから実行しようとしたファクス テストができなかった場合は、本製品が別のタスクを実行中であったか、エラー状態のためにファクス テストができなかった可能性があります。

確認事項

- 製品が正しくセットアップされ、電源とコンピュータに正しく接続されていること。セットアップの詳細については、製品付属の『セットアップ ガイド』を参照してください。
- 製品の電源はオンになっている。入っていない場合は、[**オン**] ボタンを押して、製品の電源を入れてください。
- 両方のプリント カートリッジが正しく取り付けられていること、プリント カートリッジ キャリッジの動きが妨げられていないこと、アクセス ドアが閉じていること。
- 製品が、プリンタの調整など別の作業を行っていないこと。ディスプレイをチェックします。製品がビジー状態の場合、現在のタスクが完了してからファクス テストを実行します。
- 後部アクセス ドアが製品の後部に取り付けられていること。
- ディスプレイにエラー メッセージが表示されていないこと。エラー メッセージが表示されている場合は、そのエラーを解決し、ファクス テストを再度実行してください。

ファクス テストを実行して、テストの失敗を示すレポートが出力された場合は、以下の説明をよく読み、ファクスのセットアップに関する問題の解決方法を判断してください。ファクス テストの失敗は、項目によってその理由が異なる場合があります。

- 「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した
- 「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した
- 「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した
- 「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した
- 「ファクス回線状態」テストが失敗した
- 「ダイヤルトーン検出」テストが失敗した

「ファクス ハードウェア テスト」に失敗した

解決方法

- コントロール パネルの **[オン]** ボタンを押して、製品の電源をオフにし、背面から電源コードを抜きます。数秒経ってから、電源コードを差し直して、電源をオンにします。もう一度テストを実行します。またテストに失敗した場合、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。

> **注記** 製品のプラグを長い時間抜いていると、日付と時刻の設定が解除される場合があります。その場合は、後で電源ケーブルを元通りに差し込んだときに、日付と時刻を再設定してください。

- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。
- **[ファクス設定ウィザード]** からテストを実行している場合は、製品が、コピーの作成など別のタスクを実行中でビジーになっていないことを確認します。コントロール パネル ディスプレイのメッセージで、製品がビジー状態であるか確認してください。ビジー状態の場合、タスクが終了してアイドル状態になってからテストを実行します。

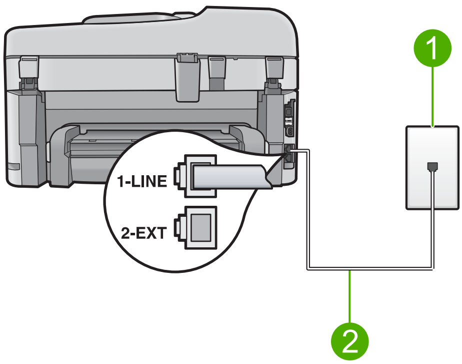
問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、ファクスを利用する準備ができています。**[ファクス ハードウェア テスト]** の失敗が続き、ファクスを使用できない場合は、HP サポートにお問い合わせください。www.hp.com/support にアクセスしてください。–情報の入力を要求された場合は、国または地域を選択して、**[お問い合わせ]** をクリックして情報を参照しテクニカルサポートにお問合せください。

「ファクスが壁側電話ジャックに接続完了」テストに失敗した

解決方法

- 電話の壁側のモジュラー ジャックと製品の接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 必ず製品付属の電話コードを使用してください。付属のコードで壁側のモジュラー ジャックと製品を接続しないと、正常にファクスの送受信ができないことがあります。製品付属の電話コードを差し込んだら、ファクス テストをもう一度実行します。
- 製品が壁側のモジュラー ジャックに正しく接続されていることを確認します。製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャッ

クに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。ファクス機能を設定する方法の詳細については、製品付属の説明書を参照してください。



1	壁側のモジュラージャック
2	製品付属の電話コードを使用

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、製品を壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤル トーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- テスト ファクスを送信または受信してみてください。ファクスの送信または受信に成功したら、問題ない可能性があります。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、ファクスを利用する準備ができています。

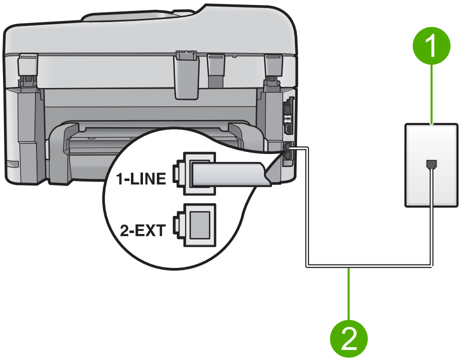
「電話コードがファクスの正しいポートに接続完了」テストに失敗した

解決方法: 電話コードを正しいポートに接続します。

電話コードを正しいポートに接続するには

1. 製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。

注記 2-EXT ポートを使用して壁側のモジュラー ジャックに接続すると、ファクスの送受信はできません。2-EXT ポートは、留守番電話や電話機などの機器接続専用です。



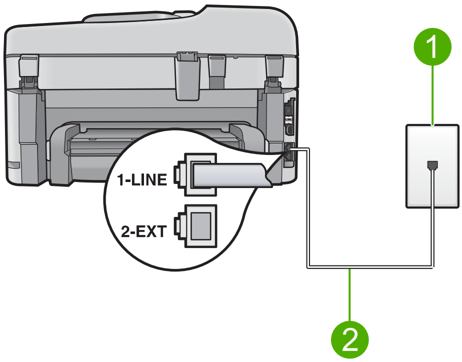
1	壁側のモジュラージャック
2	製品付属の電話コードを使用

2. 1-LINE と書かれたラベルのポートに電話コードを接続したら、もう一度ファクス テストを実行します。テストが成功したら、本製品でファクスを利用する準備ができています。
3. テスト ファクスを送信または受信してみてください。

「ファクスで正しい電話コード使用中」テストに失敗した

解決方法

- 製品付属の電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックに接続していることを確認してください。下図のように、電話コードの一方の端を製品背面にある 1-LINE と書かれたポートに接続し、もう一方の端を壁側のモジュラージャックに接続します。



1	壁側のモジュラージャック
2	製品に付属の電話コードを使用

- 電話の壁側のモジュラー ジャックと製品の接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。

「ファクス回線状態」テストが失敗した

解決方法

- 製品をアナログ電話回線に接続していることを確認してください。アナログ電話回線に接続していないと、ファクスを送受信できません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。製品をアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。
- 電話の壁側のモジュラー ジャックと製品の接続を確認して、電話コードがしっかり接続されていることを確認してください。
- 製品が壁側のモジュラー ジャックに正しく接続されていることを確認します。製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。セットアップの詳細については、製品付属の説明書を参照してください。
- 製品と同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認

するために、電話回線から製品を除くすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。
    ◦ 他の機器がないときに [**ファクス回線状態テスト**] に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
    ◦ 他の機器が無くても、[**ファクス回線状態テスト**] に失敗する場合は、正常に機能している電話回線に製品を接続して、引き続きこのセクションのトラブルシューティング情報を調べてください。
- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、製品を壁側のモジュラージャックに直接接続してください。

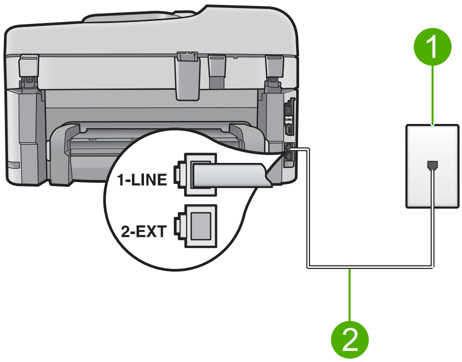
問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、ファクスを利用する準備ができています。[**ファクス回線状態テスト**] テストに引き続き失敗し続け、ファクスができない場合、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

注記 ご使用の電話回線がアナログかデジタルか分からない場合は、サービス プロバイダにお問い合わせください。

「ダイヤルトーン検出」テストが失敗した

解決方法

- 製品と同じ電話回線を使用している他の機器がテスト失敗の原因となっている可能性があります。他の機器が原因になっているかどうかを確認するために、電話回線から製品を除くすべての機器を外し、もう一度テストを実行します。他の機器がないときに [**ダイヤルトーン検出テスト**] に合格した場合、1 つ以上の機器が問題の原因である可能性があります。どの機器が問題の原因であるかわかるまで、機器を一度に 1 つずつ戻し、そのつどテストを再実行します。
- 正常に機能する電話機と電話コードを、製品に使用している壁側のモジュラージャックに接続し、発信音の有無を確認します。ダイヤル トーンが聞こえない場合、電話会社に連絡して、回線の検査を依頼してください。
- 製品が壁側のモジュラー ジャックに正しく接続されていることを確認します。製品付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラー ジャックに、もう一方の端を製品の背面にある 1-LINE と書かれているポートに接続します。セットアップの詳細については、製品付属の説明書を参照してください。



1	壁側のモジュラージャック
2	製品付属の電話コードを使用

- 電話スプリッターを使用していると、ファクスの問題の原因になる場合があります。(スプリッターとは、壁側のモジュラージャックに接続する 2 コード コネクタです)。スプリッターを取り除き、製品を壁側のモジュラージャックに直接接続してください。
- PBX システムなど、ご使用の電話システムが通常のダイヤル トーンを使用していない場合、テストに失敗する原因になる可能性があります。これは、ファクス送受信の問題の原因にはなりません。テスト ファクスを送信または受信してみてください。
- お住まいの国/地域に対して、国/地域の設定が適切に設定されていることを確認してください。国/地域が設定されてないか、間違って設定されていると、テストに失敗し、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。
- 製品をアナログ電話回線に接続していることを確認してください。アナログ電話回線に接続していないと、ファクスを送受信できません。電話回線がデジタルであるかどうかを確認するには、回線に通常のアナログ電話を接続してダイヤルトーンを聞きます。通常のダイヤル音が聞こえない場合は、デジタル電話用に設定された電話回線の場合があります。製品をアナログ回線に接続し、ファクスの送受信を試します。

  注記 ご使用の電話回線がアナログかデジタルか分からない場合は、サービス プロバイダにお問い合わせください。

問題が見つかったら解決してからもう一度ファクス テストを実行して、テストが成功したら、ファクスを利用する準備ができています。[**ダイヤルトーン検出テスト**] テストの失敗が続く場合は、電話会社に連絡して回線の検査を依頼してください。

紙詰まりの解消

給紙トレイに用紙をセットした場合は、HP Photosmart の背面から詰まった用紙を取り除いてください。

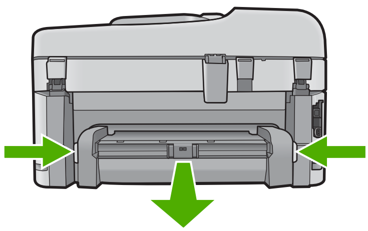
自動ドキュメント フィーダで紙詰まりを起こす場合もあります。次のような行為は、自動ドキュメント フィーダで紙詰まりを起こす原因となります。

- ドキュメント フィーダ トレイに紙を入れすぎる。自動ドキュメント フィーダには、レター サイズと A4 サイズの用紙は最大 50 枚、リーガル サイズの用紙は 35 枚までセットできます。
- HP Photosmart で厚すぎたり薄すぎたりする用紙を使用する。
- HP Photosmart が給紙中にドキュメント フィーダ トレイに用紙を追加する。

両面印刷モジュールから紙詰まりを解消するには

1. HP Photosmart の電源をオフにします。
2. 両面印刷モジュールの両側にあるタブを押します。
   HP Photosmart からモジュールを取り外します。

   △ **注意** HP Photosmart の前面部から詰まった紙を取り除くと、印刷メカニズムが損傷する場合があります。常に HP Photosmart の両面印刷モジュールから、紙詰まりを解消するようにしてください。



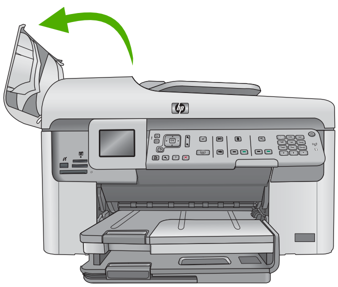
3. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引き出します。

   △ **注意** ローラーから引き出している途中に用紙が破れた場合は、ローラーとホイールを点検して、本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。HP Photosmart に紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。

4. 紙詰まりが解消したら、以下の手順 5 に進みます。
   紙詰まりが解消されない場合は、以下の手順に従ってください。
   a. タブを引き上げて、両面印刷モジュールを開きます。
   b. モジュール内に詰まっている紙を取り除きます。
   c. タブをロックされるまで押して、両面印刷モジュールを閉じます。
5. 両面印刷モジュールを元に戻します。パチンと音がするまでゆっくり押し込みます。
6. HP Photosmart の電源をオンにし、**OK** を押して作業を続けます。

自動ドキュメント フィーダから詰まった紙を取り除くには

1. 自動ドキュメント フィーダのカバーを外します。



2. 詰まっている用紙をドキュメント フィーダからゆっくり引き出します。

   △ **注意** ローラーから引き出している途中に用紙が破れた場合は、ローラーとホイールを点検して、本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。HP Photosmart に紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。

3. 自動ドキュメント フィーダのカバーを閉じます。

インク カートリッジとプリントヘッドの情報

印刷の品質を保つために、HP インク カートリッジの取り扱い方について、次のことに注意してください。

- インク カートリッジはパッケージを未開封のまま保管し、使用するときに開封してください。
- [**オン**] ボタンを押して電源をオフにします。テーブル タップをオフにしたり、電源コードを本製品から抜いたりしないでください。本製品の電源を不正な手段でオフにすると、プリントヘッド アセンブリが正しい位置に戻らない場合があります。
- インク カートリッジは、常温 (15.6 ～ 26.6° C または 60 ～ 78° F) で保管してください。
- インク カートリッジは、交換用のカートリッジが取り付け可能になるまで本製品から外さないでください。
- 本製品を携帯する場合、[**オン**] ボタンを押してデバイスの電源を正常に終了させてください。またインク カートリッジが装着されていることも確認してください。これらが正しく行われていないと、プリントヘッド アセンブリからインクが漏れる可能性があります。
- 印刷品質が著しく低下した場合、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
- プリントヘッドのクリーニングを不必要に行わないでください。インクの無駄になり、カートリッジの寿命を縮めます。
- インク カートリッジは注意深く取り扱ってください。装着するときに、落としたり振ったり乱暴に取り扱うと、印刷が不調になることがあります。

サポート プロセス

お困りのときは、以下の手順に従ってください。

1. 製品付属のマニュアルを確認してください。
2. HP オンライン サポート Web サイト www.hp.com/support をご利用ください。HP オンライン サポートは、HP のお客様どなたでもご利用いただけます。このサイトには常に最新の製品情報や専門的アドバイスが公開され、他にも以下のようなサービスが用意されています。
   - 専門のオンラインサポート担当者へのお問い合わせ
   - 製品用ソフトウェアおよびドライバ アップデート
   - 有用な製品情報および一般的な問題に対するトラブルの解決方法
   - 事前予防的な製品アップデート、サポートのお知らせ、HP ニュースの配信 (製品登録を行ってください)
3. HP サポートにお電話ください。ご利用できるサポートオプションは、製品、国/地域、および言語により異なります。
   電話サポートの詳細については、オンライン ヘルプを参照してください。

6　技術情報

このセクションでは、HP Photosmart の技術仕様および国際的な規制について説明します。
Declaration of Conformity 宣言についてなど、規制や環境に関するその他の情報は、オンライン ヘルプを参照してください。

システム要件

ソフトウェアのシステム要件は、Readme ファイルに収録されています。

製品仕様

製品仕様については、以下の HP Web サイトを参照してください。
www.hp.com/support 環境仕様の詳細については、オンライン ヘルプをご覧ください。

用紙の仕様

- メイン給紙トレイの容量 : 普通紙の枚数 : 最高 125 枚 (60 ～ 90 gsm. の用紙)
- 排紙トレイの容量 : 普通紙の枚数 : 最高 50 枚 (60 ～ 90 gsm. の用紙)
- フォト トレイ容量 : フォト用紙の枚数 : 最大 20 枚
- ドキュメント フィーダ トレイの容量 : 普通紙の枚数 : 最高 50 枚 (60 ～ 90 gsm. の用紙)

注記　すべての対応用紙サイズについては、プリンタソ フトウェアで確認してください。

物理的仕様

- 高さ : 28.4 cm
- 幅 : 46.8 cm
- 奥行き : 57.7 cm (延長トレイが開いた状態)、47.3 cm (延長トレイが閉じた状態)
- 重さ : 10.7 kg

電気的仕様

- 消費電力 : 最大 40 W (印刷時平均)
- 入力電圧 (0957-2259) : AC 100 ～ 240 V、 1100 mA 50-60 Hz

注記　HP 提供の電源アダプタ以外は使用しないでください。

規制に関する告知

HP Photosmart は、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。規制に関する告知の詳細については、オンライン ヘルプをご覧ください。

保証

HP 製品	限定保証期間
ソフトウェア メディア	90 日
プリンタ	1 年
プリントまたはインク カートリッジ	HP インクが空になった時点か、カートリッジに記載されている「保証期限」のいずれか早い時点まで。本保証は、インクの詰め替え、改造、誤使用、または不正な改修が行われた HP インク製品には適用されません。
プリントヘッド	1 年

A. 限定保証の有効範囲
1. Hewlett-Packard (以下 HP) は、ご購入日から上記の指定期間中、設計上および製造上の不具合のないことを保証いたします。
2. HP のソフトウェア製品に関する保証は、プログラムの実行エラーのみに限定されています。HP は、製品操作によって電磁波障害が引き起こされた場合は保証しません。
3. HP の限定保証は、製品の通常使用により発生した欠陥のみを対象とします。下記に起因する不具合を含むその他の不具合には適用されません。
   a. 不適切なメンテナンスや改修
   b. 他社により提供またはサポートされているソフトウェア、部品、またはサプライ品の使用
   c. 製品使用外の操作
   d. 不正な改修や、誤使用
4. HP プリンタ製品に HP 製品以外のインク カートリッジやインクを詰め替えたカートリッジを使用した場合は、保証の対象、または HP サポートの対象から外れます。ただし、プリンタの故障や損傷が HP 製以外の詰め替え用インクカートリッジの使用によって発生した場合は HP は標準時間と実費にて特定の故障または損傷を修理いたします。
5. HP は、保証期間中に HP の保証対象となる製品の不良通知を受け取った場合、HP の判断に従って製品を修理または交換するものとします。
6. HP の保証対象となる欠陥製品の修理や交換が適用範囲で行えない場合、HP は、欠陥通知を受け取ってからしかるべき期間内に購入代金返還を行います。
7. HP は、お客様が欠陥製品を HP へ返却するまでは、修理、交換、返金を行う義務はないものとします。
8. 交換製品は、新品、またはそれに類する製品で、機能的には少なくとも交換に出された製品と同等のものとします。
9. HP 製品は、パーツ、コンポーネントや素材を再利用して製造する場合がありますが、これらの性能は新しいものと同等です。
10. HP の限定保証は、HP 製品が販売されているすべての国と地域で有効とします。出張修理などの追加保証サービス契約については、HP 製品販売国/地域における正規の HP サービス センタ、または正規輸入代理店までご相談ください。.

B. 保証の限定

国/地域の法律によって認められる範囲内で、当社および第三者の納入業者のいずれも、保証条件、製品品質、および特定の目的に関して本保証以外に明示的または黙示的に保証をすることはありません。

C. 限定責任
1. 国/地域の法律によって認められる範囲内で、本保証に規定された救済が、お客様のみに限定された唯一の救済になります。
2. 本保証に規定された義務を除いて、HP または第三者は、損傷について、直接的、間接的、特別、偶発的、必然的であるかどうか、あるいは、契約、不法行為、その他の法的理論に基づくかどうかに関わらず、またそのような損傷の可能性を説明しているかどうかに関わらず、責任は負わないものとします。.

D. 国/地域ごとの法律
1. 本保証によって、お客様に特定の法的権利が付与されます。この権利は、米国およびカナダについては州ごとに、その他の国については国ごとに付与されることがあります。
2. この保証書の内容と国/地域の法律が整合しない場合、本保証書は地域の法律に合致するように修正されるものとします。このような国/地域の法律の下で、一部の警告文と限定保証はお客様に適用されない場合があります。たとえば、米国の複数の州、また米国以外の政府 (カナダの州を含む) などでは、以下のとおりとなります。
   a. 本保証書の警告文と限定保証を、お客様の法廷権利の制限からあらかじめ除外する場合があります (例：イギリス)。
   b. その他に製造元が保証を認めないことや限定を設けることとについて規制すること。
   c. お客様に追加の保証権利を提供すること、製造業者が責任を逃れられない暗黙の保証期間を規定すること、および暗黙の保証期間に対する限定を認めないこと。
3. 本保証の条項は法律の及ぶ範囲内までとし、除外、制限、または修正などはしないものとします。また、義務づけられた法的権利は、お客様への HP 製品の販売に適用されます。

www.hp.com/support

Africa (English speaking)	+27 11 2345872
Afrique (francophone)	+33 1 4993 9230
021 672 280	الجزائر
Argentina (Buenos Aires)	54-11-4708-1600
Argentina	0-800-555-5000
Australia	1300 721 147
Australia (out-of-warranty)	1902 910 910
Österreich	+43 0820 87 4417 0,145 € p/m
17212049	البحرين
België	+32 070 300 005 0,174 €
Belgique	+32 070 300 004 0,174 €
Brasil (Sao Paulo)	55-11-4004-7751
Brasil	0-800-709-7751
Canada	1-(800)-474-6836 (1-800 hp invent)
Central America & The Caribbean	www.hp.com/support
Chile	800-360-999
中国	1068687980
中国	800-810-3888
Colombia (Bogotá)	571-606-9191
Colombia	01-8000-51-4746-8368
Costa Rica	0-800-011-1046
Česká republika	810 222 222
Danmark	+45 70 202 845 0,25 DKK
Ecuador (Andinatel)	1-999-119 ☏ 800-711-2884
Ecuador (Pacifitel)	1-800-225-528 ☏ 800-711-2884
(02) 6910602	مصر
El Salvador	800-6160
España	+34 902 010 059 0,078 €
France	+33 0892 69 60 22 0,337 €
Deutschland	+49 01805 652 180 0,14 € aus dem deutschen Festnetz - bei Anrufen aus Mobilfunknetzen können andere Preise gelten
Ελλάδα (από το εξωτερικό)	+ 30 210 6073603
Ελλάδα (εντός Ελλάδας)	801 11 75400
Ελλάδα (από Κύπρο)	800 9 2654
Guatemala	1-800-711-2884
香港特別行政區	(852) 2802 4098
Magyarország	06 40 200 629
India	1-800-425-7737
India	91-80-28526900
Indonesia	+62 (21) 350 3408
+971 4 224 9189	العراق
+971 4 224 9189	الكويت
+971 4 224 9189	لبنان
+971 4 224 9189	قطر
+971 4 224 9189	اليمن
Ireland	+353 1890 923 902 0,05 €
1-700-503-048	ישראל
Italia	+39 848 800 871 0,023 €

Jamaica	1-800-711-2884
日本	0570-000511
日本	03-3335-9800
0800 222 47	الأردن
한국	1588-3003
Luxembourg (Français)	+352 900 40 006 0,161 €
Luxemburg (Deutsch)	+352 900 40 007 0,161 €
Malaysia	1800 88 8588
Mauritius	(230) 262 210 404
México (Ciudad de México)	55-5258-9922
México	01-800-472-68368
Maroc	081 005 010
Nederland	+31 0900 2020 165 0,20 €
New Zealand	0800 441 147
Nigeria	(01) 271 2320
Norge	+47 815 62 070 0,39 NOK
24791773	عُمان
Panamá	1-800-711-2884
Paraguay	009 800 54 1 0006
Perú	0-800-10111
Philippines	2 867 3551
Polska	801 800 235
Portugal	+351 808 201 492 0,024 €
Puerto Rico	1-877-232-0589
República Dominicana	1-800-711-2884
Reunion	0820 890 323
România	0801 033 390
Россия (Москва)	095 777 3284 0,03 €
Россия (Санкт-Петербург)	812 332 4240 0,08 €
800 897 1415	السعودية
Singapore	+65 6272 5300
Slovensko	0850 111 256
South Africa (RSA)	0860 104 771
Suomi	+358 0 203 66 767 0,015 €
Sverige	+46 077 120 4765 0,23 SEK
Switzerland	+41 0848 672 672 0.08 CHF
臺灣	02-8722-8000
ไทย	+66 (2) 353 9000
071 891 391	تونس
Trinidad & Tobago	1-800-711-2884
Türkiye (İstanbul, Ankara, İzmir & Bursa)	444 0307
Україна	(044) 230-51-06
600 54 47 47	الإمارات العربية المتحدة
United Kingdom	+44 0870 010 4320 0.05 £
United States	1-(800)-474-6836
Uruguay	0004-054-177
Venezuela (Caracas)	58-212-278-8666
Venezuela	0-800-474-68368
Viêt Nam	+84 88234530

最新の HP サポート電話番号一覧およびご利用料金については、www.hp.com/support を参照してください。